

三重県の文化財保護

— 平成 15 年度 —



2005.3

三重県教育委員会

例 言

- 1 本書は、三重県教育委員会事務局 生涯学習分野 文化財保護チームが、平成15年度に実施した文化財保護事業をまとめたものである。
- 2 国史跡斎宮跡及び埋蔵文化財の発掘調査の詳細については、斎宮歴史博物館及び三重県埋蔵文化財センターが、別途年報として報告しているので、参照されたい。
- 3 市町村指定文化財の指定・解除及び文化財保護強調週間行事などは、市町村教育委員会からの報告をもとに記載した。
- 4 なお、本書では、市町村名・組織名について、平成16年3月末日段階の名称等を使用している。

目 次

I 文化財の指定・登録	2 県費補助事業（県単独事業分）
1 国登録有形文化財の登録	(1) 建造物保存修理事業
2 国登録有形文化財の登録抹消	(2) 有形文化財保存施設整備事業
3 三重県文化財保護審議会	(3) 有形文化財保存修理事業
4 三重県指定文化財の指定	(4) 史跡等保存整備事業
5 三重県指定文化財の解除	(5) 史跡等買上げ事業
6 市町村指定文化財の指定	(6) 有形民俗文化財保存修理事業
	(7) 天然記念物保護増殖事業
	(8) 斎宮跡体験学習施設維持管理
II 文化財の調査事業	3 県費補助事業（国間接補助事業分）
1 特別天然記念物カモシカ調査	(1) 指定文化財管理事業
(1) 特別天然記念物カモシカ通常調査	4 熊野古道世界遺産登録推進事業
(2) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員並びに 保護行政担当者会議	5 ふるさと文化再興事業
2 天然記念物ネコギギ保護管理指針策定事業	6 民間等による助成
3 桑名松平伝来資料調査史料調査	
4 松浦武二郎関係資料調査史料調査	IV 文化財の管理・普及
5 伊勢神宮領農村文書調査史料調査	1 登録審査
6 町内遺跡詳細分布調査等	(1) 銃砲刀剣類登録審査会
7 埋蔵文化財緊急発掘調査	(2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会
(1) 国史跡斎宮跡緊急発掘調査	(3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会
(2) 経営体育成基盤整備事業等発掘調査	2 文化財の管理
(3) 市町村遺跡発掘調査	(1) 文化財パトロール
8 民俗文化財の調査	(2) 文化財保護にかかる会議
III 文化財の保護事業	(3) 発掘調査届・通知等
1 県費補助事業（国庫補助事業分）	(4) 埋蔵物の文化財認定
(1) 建造物保存修理事業	(5) 出土文化財の譲与
(2) 伝統的建造物群保存事業	3 国・県指定文化財の現状変更等
(3) 美術工芸品防災施設事業	(1) 国指定文化財現状変更等
(4) 重要無形文化財保持団体補助事業	(2) 県指定文化財現状変更等
(5) 民俗文化財伝承・活用事業	4 文化財の公開・普及
(6) 史跡等保存整備事業	(1) 文化財関係の受賞
(7) 史跡等保存管理計画策定事業	(2) 文化財講習会
(8) 歴史の道整備活用推進事業	(3) 第45回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会
(9) 史跡等買上げ事業	(4) 紀伊半島民俗芸能祭
(10) 埋蔵文化財出土遺物保存処理事業	(5) 文化財保護強調週間行事
(11) 天然記念物食害対策事業	(6) 文化財防火デー関連行事実施状況

[表紙 県指定有形文化財 資日館（大広間）]

[裏表紙 三重県内 国・県指定等文化財数]

I 文化財の指定・登録

1 国登録有形文化財の登録

- ・名称 上野文化センター
- 員数 1棟
- 所在地 上野市中町3024
- 構造・形式 木造3階建・鉄板葺・建築面積84㎡
- 年代 大正11年
- 所有者 平木 達郎
- 登録基準 (一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの
- 登録日 平成15年12月1日(平成15年12月25日付け文部科学省告示第172号)
- 登録番号 24-0048
- 特徴・評価 市の中心市街地に建つ木造3階建の商店建築である。

明治期に自転車販売業を営んでいた平木家が、大正11年に新店舗を建設した際に、倉庫として建設された洋風建物である。外観は1階部分を花崗岩の石貼りとして重厚さを演出し、2階以上は木造下地にモルタル塗としている。屋根は寄棟鉄板葺で、棟頂部に2本の尖塔状の小型立物がつけられている。

現在は、事務所・教養施設等に利用されているが、建物外観は旧状がよく残っており、上野市中心街の戦前の繁栄の様子を今に伝える建築として、貴重である。

- ・名称 旧北伊勢陸軍飛行場掩体
- 員数 1基
- 所在地 鈴鹿市三畑町5079-72
- 構造・形式 鉄筋コンクリート造・建築面積533㎡
- 年代 昭和18年頃
- 所有者 辻 重正
- 登録基準 (三) 再現することが容易でないもの
- 登録日 平成16年2月17日(平成16年3月4日付け文部科学省告示第33号)
- 登録番号 24-0049

特徴・評価 次世界大戦中、鈴鹿市広瀬町から亀山市野褒野町にかけての1帯には、北伊勢陸軍飛行場(陸軍明野飛行学校北伊勢分教所・防空戦隊第100飛行団等が所在)が置かれていた。掩体は、攻撃に備え航空機を避難・分散させるために設けられた格納施設で、コンクリート製のものや土製のものがある。

この掩体は、北伊勢陸軍飛行場とその北方に所在した別の飛行場をつなぐ誘導路沿いに設置されていた。コンクリート製で、平面形は幅29.6m奥行き8.4mの長方形部分に、奥行き14.7m最小幅9.1mの台形部分が接続した不正六角形(本体全体の最大幅29.6m奥行き23.1m)であり、半円筒形のアーチ状屋根が全体を覆っている。北西と南東の2方向が開口し、最大幅側である北西の正面開口部には幅18.6m、縦1.2mの庇が付けられている。大戦直後には、内部に天井近くまで土が詰まっていたとのことで、実際に供用される前に終戦を迎えたと考えられている。

この掩体は、現存例が少ない戦争遺跡のひとつであり、地域の近代史を知ることができる建造物として貴重である。

2 国登録有形文化財の登録抹消

- ・種別 登録有形文化財(建造物)
- 名称 賓日館御殿の間棟 1棟(24-0011)
- 賓日館広間棟 1棟(24-0012)

土蔵 1棟 (24-0013)

所有者 二見町

解除日 平成16年3月17日 (官報告示 平成16年5月7日付け 文部科学省告示第93号)

理由 三重県指定有形文化財 (建造物) に指定されたため

3 三重県文化財保護審議会

・三重県文化財保護審議会委員

氏名	担当分野	現職
鈴木嘉吉	建造物	元 奈良国立文化財研究所長
菅原洋一	建造物	三重大学助教授
河原由雄	絵画・工芸	愛知県立大学講師
河田貞	絵画・工芸	帝塚山大学教授
水野敬三郎	彫刻	東京芸術大学名誉教授・新潟県立近代美術館長
熊田由美子	彫刻	立命館大学講師・東京芸術大学奈良古美術研究室研究員
赤川一博	彫刻	四日市市立博物館主幹 (学芸員)
稲本紀昭	文書	京都女子大学教授
恵良宏	文書	皇学館大学教授
岡田照子	民俗	岐阜女子大学名誉教授 (副会長)
植木行宣	民俗	前 京都学園大学教授
八賀晋	史跡・考古	三重大学名誉教授 (会長)
本田裕	地質鉱物	三重大学助教授
南川幸	植物	名古屋市立女子短期大学名誉教授
伊藤進一郎	植物	三重大学助教授
角田保	動物	元 三重短期大学教授
名越誠	動物	奈良女子大学名誉教授

第1回審議会

期日 平成15年9月16日 (火)

場所 三重県勤労者福祉会館 特別会議室 (津市栄町1-891)

内容 諮問 三重県指定文化財の指定等に関する諮問

審議 平成15年度 三重県指定候補文化財の選考及び調査について
三重県指定文化財の解除について

答申 三重県指定文化財の指定等に関する答申

報告 平成15年度 文化財保護事業について

「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録推進の取組状況について
国指定文化財の指定等について
天然記念物ネコギギの保護増殖について

第2回審議会

期日 平成16年2月24日 (火)

場所 三重県庁 7階 教育委員室 (津市広明町13)

内容 審議 平成15年度三重県指定候補文化財の調査報告について
平成15年度三重県指定文化財の指定等について

答申 三重県指定文化財の指定等に関する答申

報告 国指定等文化財の指定等について

国・県指定文化財の現状変更等について

「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録推進の取組状況について

4 三重県指定文化財の指定

- ・種 別 史 跡
- 名 称 坂本古墳群
- 所 在 地 多気郡明和町大字坂本字西垣外1192-1・3及び2のうち321㎡・4のうち64㎡、字粟垣外1166-4・5及び2のうち126㎡・6のうち15㎡、1169-5・6・7・9及び8のうち374㎡、1176-3のうち81㎡・7のうち259㎡
- 所 有 者 多気郡農業協同組合ほか
- 告 示 三重県教育委員会告示第26号
- 指 定 日 平成16年1月19日
- 指定番号 史78
- 概 要 古墳群は、周辺を合わせて元は約150基からなる大群集墳を構成していたが、開墾によりほとんどが消滅し、現在では数基を残すのみである。1～3号墳については平成7年度から発掘調査が実施されている。

各古墳の概要

- 1号墳 全長31.2mの前方後方墳 主体部 木棺直葬1基
出土遺物 金銅装頭椎大刀1口、直刀1口、須恵器 築造時期 7世紀前半
- 2号墳 一辺13.0mの方墳 主体部 木棺直葬1基
出土遺物 耳環2個、須恵器 築造時期 7世紀前半
- 3号墳 一辺12.8m×11.4mの方墳 主体部 木棺直葬1基
出土遺物 直刀1口、須恵器 築造時期 7世紀前半
- 4号墳 一辺7.5mの方墳 主体部 未調査
出土遺物 須恵器、土師器 築造時期 7世紀前半
- 6号墳 一辺16.5m×14.0mの方墳 主体部 未調査
出土遺物 須恵器、土師器 築造時期 7世紀前半

坂本古墳群のなかでも、中心的な古墳と考えられる1号墳は、墳丘の遺存状況も良く、三重県内では古墳時代後期の前方後方墳としてきわめて特異な存在である。古墳時代後期の前方後方墳は、これまで出雲地方や関東地方の一部で知られていたが、1号墳のように7世紀前半にまで築造時期が下るものは、全国的にみて最も新しいと考えられる。また、1号墳から出土した金銅装頭椎大刀は、大和の王権から下賜された儀刀とする説が有力で、1号墳の被葬者を考えるうえで示唆的である。

この1号墳を含めて、現存する坂本古墳群は、当時明和町の明野ヶ原台地を基盤に勢力をもった地方豪族の奥つ城として累々と築かれた、三重県を代表する大規模な群集墳の片鱗を示すものであり、かつての景観を伝えるうえでも貴重な遺跡である。

- ・種 別 有形文化財（建造物）
- 名 称 寶日館
玄関棟 東棟 西棟 大広間棟 渡廊下棟 土蔵
附 棟札等 四枚
- 員 数 6棟
- 構造・規模 玄関棟：木造二階建、両下造、棧瓦葺、車寄唐破風造銅板葺。（一階：式台・玄関ホール・内玄関・さつきの間、二階：ちどりの間・なぎさの間・廊下）
- 東 棟：木造二階建、入母屋造、棧瓦葺。（一階：ことぶきの間・縁・廊下、二階：御殿の間・縁・廊下）
- 西 棟：木造二階建、入母屋造、棧瓦葺。（一階：やよいの間・夜具部屋（展示室）・八畳・四畳・廊下、二階：おきなの間・廊下）
- 大広間棟：木造二階建、入母屋造、棧瓦葺。（一階：さくらの間・うめの間・まつの間・もみじの間・うぐいすの間・つるの間・ききょうの間・便所・夜具部屋・縁・廊下、二階：大広間・物置2室・便所・縁・廊下）

渡廊下棟：木造二階建、両下造、棧瓦葺。(一階：廊下・便所、二階：廊下・便所)
 土 蔵：土蔵造、木造二階建、切妻造、棧瓦葺。

時 代 明治時代から昭和前半（玄関棟：昭和11年、東棟：明治20年、西棟：明治20年、昭和2年二階増設、大広間棟：昭和10年、渡廊下棟：昭和戦前、土蔵：明治20年）

所 在 地 度会郡二見町大字江566番地2・566番地3

所 有 者 二見町

告 示 三重県教育委員会告示第30号

指 定 日 平成16年3月17日

指 定 番 号 建42

概 要 賓日館は、神宮の崇敬団体として明治19年（1886）に設立された神苑会が、津藩の砲台跡地に建設した参宮者の休憩・宿泊施設で、同20年2月に開館した。管理は西側隣地で旅館二見館を営む若松家に委託されてきたが、明治44年（1911）には、土地建物はすべて若松家に売却され、以後、賓日館は二見館別館として使用されてきた。若松家の所有となってから、当初の中庭を取り囲むロ字型の配置を踏襲しながら、順次、各棟を改造、建替える整備が進められた。整備は昭和2年（1927、西棟）頃から始まり、同10年（1935）の大広間棟、翌11年の玄関棟建替と昭和10年前後が最盛期である。この整備には昭和4年の式年遷宮の主任技師大江新太郎が関与したと伝え、また若松家には大江の部下であった造神宮技師塩野庄四郎が関与したと伝承されている。

平成9年9月に国の登録有形文化財に登録され、平成15年には二見町の所有となり、保存整備工事が実施されて、一般公開されている。東棟は、賓客の利用に供する御殿の間を備える最上格の棟である。大広間棟の整備に関連してか、南側が改造されているが、近世的な意匠傾向が濃厚な二階の御殿の間は当初の規模形式を維持しているものと見られる。

大広間棟は、一階は6室の客室、二階は120畳の大広間とされている。大広間は大空間を実現するため、小屋組には洋小屋組が用いられ、室内では格天井や持ち送り、小壁、大床などに近代性を加味した華やかな意匠が用いられるなど、技術、意匠の両面において、近代和風建築の特色をよく示している。

西棟は当初平屋建であったが、二階を設けて階上を中広間とする大規模な改造が行われている。玄関棟は一連の改造を最後に、昭和11年に整備されたもので、それまで平屋建であった1次玄関棟に対して二階建となり、階上は東西両棟とも連続する。唐破風造の車寄など、洗練された意匠が見られる。

渡廊下棟は、一連の改造の中で当初の平屋建渡廊下棟が建替えられたものと見られる。土蔵は、当初の建物が維持されているものと見られる。

このように、賓日館は明治20年に神苑会によって創建された当初施設をもとに昭和戦前期の整備を加えて現状に至っているものである。昭和戦前期の整備は大江新太郎やその部下の塩野庄四郎の関与も考えられるなど、近代性を持った品格ある意匠と技術を特色とするものであり、明治期から昭和戦前期にかけての和風建築の伝統的技術や意匠の進展をよく示しており、品格のある近代和風建築の好例となっている。また、伊勢や二見の近代化に大きな足跡を残した神苑会によって設置されて以来、この地域の近代の歴史と文化に深く関わる重要な建造物である。

・種 別 有形文化財（彫刻）

名 称 木造諸尊仏龕

員 数 1 軀

時 代 唐時代（西域）

所 在 地 伊勢市中之町101

所 有 者 寂照寺（代表役員 松山宜弘）

告 示 三重県教育委員会告示第30号

指 定 日 平成16年3月17日

指 定 番 号 彫107

概要 伊勢市寂照寺に伝存する白檀木の諸尊仏龕である。焼痕、割損分離など保存状態はよくないが、7世紀に遡る西域の作と考えられる。総高18.5cm。主龕および、左右扉龕からなり、閉形は砲弾状を呈する。

主龕は、連珠文帯によって上下4段に画される。下段から1段目には中国宮廷風の4人の男女の供養者、2段目には横笛などの楽器をもつ4人の楽奏者、3段目には放射状の頭光・身光を負い右を下にして横臥する釈迦とその背後に5人の供養者をあらかず涅槃図像、最上段には放射状の頭光・身光を負い蓮華座に結跏趺坐する中尊と左右に直立する脇侍からなる三尊像、獅子、その上部には尖頭状のドームに天蓋をつけ、中央に結跏趺坐する一仏を刻む。

左右扉龕はそれぞれ上下2段、T字状の連珠文帯によって下段をさらに左右に分ける。左扉龕は、下段には仁王像と中国官人風の男性供養者2人、上段には尖頭形の龕一杯に、蓮華座上に腰を左に捻って立つ観音菩薩立像を刻む。右扉龕は、下段には仁王像と中国宮廷風の女性供養者2人、上段には尖頭形の龕一杯に、蓮華座上に腰を右に捻って立つ弥勒菩薩立像を刻む。

主龕背面に江戸時代の寛文年間（1661～1673）の紀年がある朱書銘があり、江戸時代にさかのぼる伝来が確認される。放射線状の光背をあらわし、鋭い直線による線刻表現を併用する点や連珠文をあらわす界帯、特に左右扉龕のT字状の界帯は、5～7世紀代の西域の作例に近似し、わが国伝存の仏龕中、もっとも西域色の強いものと思われる。わが国に伝存する数少ない西域の特色をもつ檀龕像である点、西域美術史上に新たな資料を加えるものとして貴重である。

・種別 有形文化財（彫刻）
名称 木造二天立像
員数 2 軀
時代 平安時代後期（11世紀後半）
所在地 上野市山出1658
所有者 勝因寺（代表役員 菅生 戒応）
告示 三重県教育委員会告示第30号
指定日 平成16年3月17日
指定番号 彫108

概要 本尊木造虚空蔵菩薩坐像（重要文化財）の厨子をまつる須弥壇上、両端に安置される二天像で、ともに邪鬼を踏む。頭軀幹部を檜の一材から彫出し、内削りを施さない構造は古式であるが、簡略な浅い彫法と、控えめな量感から平安時代後期（11世紀前半）の作品とみられる。

阿形像は、像高87.0cm。頭軀幹部は檜の一材製で、内削りはなく、右脚部、左右両腕などを矧ぐ。左右のこめかみより焰髪を立て、天冠台およびその中央に三角形の冠飾をつけ、目をいからして開口する。甲をつけ、左手は腰にあてて五指をのばし、右手は肘を側方に張り持物（戟）を握る。顔をやや左前方に向け、上半身をわずかに右に傾け、右足で邪鬼の頭を、左足で邪鬼の腰を踏んで立つ。

吽形像は、像高97.2cm。頭軀幹部は檜の一材製、内削りはなく、背面の衿下から裳裾に至る背板を矧ぎ、両腕、左脚部などを矧ぐ。左右こめかみより焰髪を立て、天冠台および半筒形宝冠を前面のみ彫り出し、目をいからして閉口する。甲をつけ、左手は左膝上で掌を斜め前に向けて五指をのばし、右手はわずかに肘を張り、右腰前で宝剣を握る。上半身をわずかに左に傾け、顔を正面に向け、左足で邪鬼の頭を踏み、右足で邪鬼の腹を踏んで立つ。

本像は、頭軀一材で内削りのない構造とずんぐりとした奥行きのある短軀をしめす点で平安前期の古様をなお遺しているが、簡略化された彫りの浅い衣文、やや控えめな量感、丸みの強い頭部に小ぶりの鼻鼻だちをもつ点に、平安後期への変容が認められる。やや高めに足を踏み上げた体勢と大袖の翻転する様が運動感をあらわしている。なお、邪鬼は平安後期の作風をしめす（12世紀前半頃）が、本体とは大きさと作風が異なり、ホゾ穴の仕様も合わないので、他からの転用と考えられる。

・種別 有形文化財（彫刻）
名称 木造十二神将立像

員数 12軀
時代 平安時代後期（11世紀末～12世紀初）
所在地 上野市猪田2159番地
所有者 佛勝寺（代表役員 河内 清純）
告示 三重県教育委員会告示第30号
指定日 平成16年3月17日
指定番号 彫109

概要 本尊薬師如来坐像（重要文化財・11世紀）をまつる厨子の左右に安置される十二神将立像である。檜の一枚より体幹主要部を彫出し、両腕を共木または別材とする構造を基本とし、内削りを施さない。彫眼。近世の補彩でおおわれるが、平安後期にさかのぼる作例である。

像高は、子神将56.6cm、丑神将56.7cm、寅神将61.8cm、卯神将56.7cm、辰神将59.4cm、巳神将56.6cm、午神将58.1cm、未神将58.8cm、申神将58.1cm、酉神将56.3cm、戌神将56.0cm、亥神将56.2cmである。

小像ながら、十二神将像として全軀揃い、図像的にも珍しい特徴をもつ作例である。内削りのない一木造の構造をもち、ややずんぐりとした体軀は檀像様の系譜を思わせるが、体勢や衣文の彫りは穏やかであり、忿怒相のなかにも穏やかでユーモラスな表情がみられる。本像に多い角状に立った焰髪、下端が合わせ状になった筒袖衣、鎧から出る裳裾が控えめである点は、天平期十二神将像にみられるもので、何らかの古像を意識したことがうかがえる。

本群像には甲を着けない半裸像が二軀、胸甲のみの像が一軀みられる。甲を着けない十二神将彫像は9世紀後半に初例があり、11世紀後半～12世紀初には、図像的には一般化していたと考えられるが、現存する丸彫作例では鎌倉期に入ってからのもが多い。この点、本像は先駆性を示しており、また獅子兜を被り、甲は胸甲のみとし外套を着用する神将像は、他に類例がない。

本像年代は11世紀末と考えられ、この期の作としては図像的に稀有な例であり、古像によりつつも世俗味のある異色の作風をもち、全軀揃っている点でも貴重な十二神将像である。

・種別 有形文化財（考古資料）
名称 土偶（粥見井尻遺跡出土）
員数 2点
時代 縄文時代草創期
所在地 多気郡明和町竹川503
所有者 三重県（管理者 三重県埋蔵文化財センター）
告示 三重県教育委員会告示第30号
指定日 平成16年3月17日
指定番号 考24

概要 2点の土偶のうち、1点はほぼ完形で、縦6.8cm、幅4.2cm、厚さは2.6cmである。焼成は良好で、緻密な胎土により製作されており、明黄褐色を呈する。出土時には頭部と体部が分離しており、胴部前面、左側面がやや摩耗している。胴体は逆三角形を呈し、やや厚みをもつ。

頭部と乳房は別の粘土を貼り付けた後、接合部をなでつけているが、腕は体上部左右端から粘土を引き出して表現する。下肢や顔面等の表現は無い。

他の1点は頭部のみであるが、前述のそれと同形同大である。長さは2.1cmで、焼成は前述の個体よりやや悪く、胎土もやや粗い。にぶい橙色を呈する。前面は垂直に形成され、後部はやや膨らみをもつ曲線で仕上げられている。調整方法は前記の頭部と同様である。

これらの土偶は、出土状況から縄文時代草創期（約12,000～11,000年前頃）に属することは明らかである。また、下肢や顔面の表現を欠き、小型である点も、他の古い時期の土偶に共通する特徴であり、矛盾はない。

土偶は北海道から鹿児島までに1万点余りが知られているが、現時点で草創期の土偶の出土例は他に無く、本件は日本最古のものといえる。土偶の出現は精神文化の本格的な発展を物語るもので

あり、本件によってそれが縄文時代草創期にまで遡って確認された意義はわが国の歴史上きわめて大きい。

なお、粥見井尻遺跡は、飯南郡飯南町大字粥見字井尻に所在し、平成8年に行われた発掘調査の結果、縄文時代草創期と室町～江戸時代の遺構・遺物が発見された。特に、縄文時代草創期の堅穴住居4基とそこからの出土遺物（土偶・土器・石器）は、質量ともに特筆すべきものがある。平成12年に県史跡に指定された。

- 種別 有形文化財（考古資料）
名称 弥生土器広口壺（三津遺跡出土）
員数 1点
時代 弥生時代中期
所在地 度会郡二見町大字三津327番地
所有者 玉船 安蔵
告示 三重県教育委員会告示第30号
指定日 平成16年3月17日
指定番号 考25
概要 口径21.4cm、器高41.5cm、最大腹径32.9cm、底径7.4cmを測る大型の広口壺である。胎土には金雲母、長石、石英粒を含み、淡茶褐色を呈する。口縁部は大きく開き、筒状の頸部、下膨れの球状の胴部へと続く。頸部は胴部との境界でやや膨れる。底部は小さく不明瞭で、底部に近い胴部下半に焼成後に一孔を施す。

文様については、口縁部内面の外端部に5個1組の瘤状突起を、口縁部上下にはへら状工具による刻目圧痕を施す。頸部には6条のへら描き沈線が走り、その間を貝殻圧痕が埋め、さらにその上に2本1組の棒状貼付文が施される。頸部下半の膨れる部分にはへら状工具による斜格子文が描かれ、3個1組の竹管による円形浮文が施される。また、肩部には平行斜線が鋸歯状にへら描きされ、胴部は2本単位の櫛状工具によって胴回りを縦に7等分して区画し、横方向に多数の平行線文を施している。

この土器の製作時期は、器形と文様の特徴から弥生時代中期中葉～後葉（約2,000年前）に位置づけられると思われる。発掘調査で発見されたものではないものの、口縁部の一部を欠損するほかは、大型で非常に残存状況が良く、賑やかに施される文様や製作技法が明瞭な、情報量の多い土器である。

さらに、胴部の文様を中心に尾張地方に共通する当地の当該時期の特徴を示しているが、頸部の文様、頸部下部が膨れる形態は、明らかに三河地方の特色であり、伊勢湾を挟んだ交流が想定される。

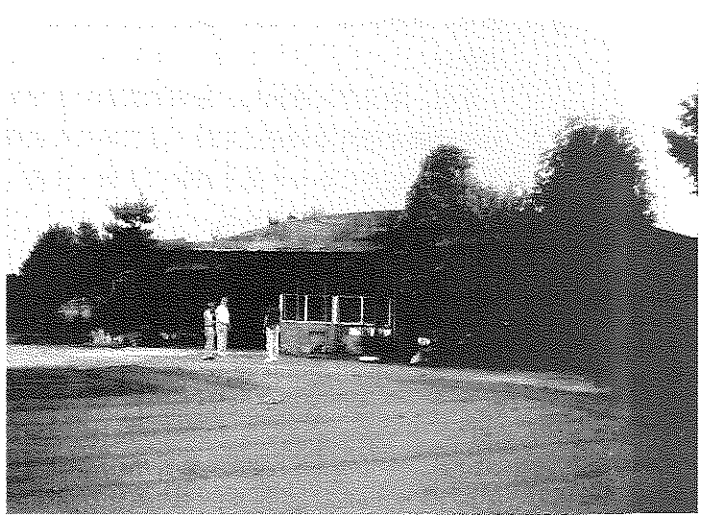
このようなことから、この資料は、広く伊勢湾沿岸地域の中期弥生土器の特色を集約したかのような様相を呈する優品であり、考古学的に極めて高い価値を持つ。

三津遺跡は伊勢湾岸から1kmほどの沖積平野上に位置する。発掘調査が行われたことはないものの、弥生時代中期～後期の土器が採集されており、伊勢平野東端部に当たるこの地域を代表する弥生集落であると考えられる。

- 種別 史跡
名称 藤堂高久公墓所
所在地 上野市長田字十王下2265・2326・2387・2388・2389番地
所有者 藤堂 高正
告示 三重県教育委員会告示第31号
指定日 平成16年3月17日
指定番号 史79
概要 藤堂藩三代目藩主である高久公の御廟である。藤堂家代々の墓所は寛永寺寒松院にあるが、高久公は江戸で元禄16（1703）年4月29日に亡くなった後、遺言により上野盆地西部の長田山に埋葬さ



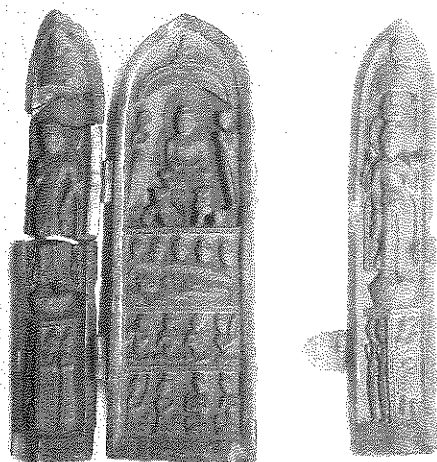
上野文化センター（上野市）



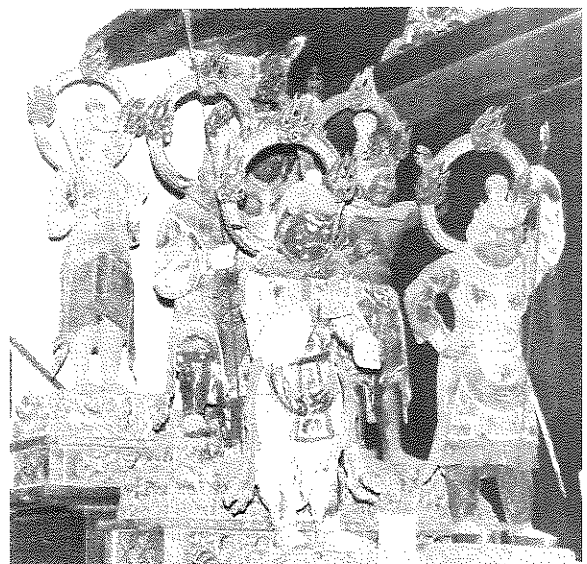
旧北伊勢陸軍飛行場掩体（鈴鹿市）



竇日館（二見町）



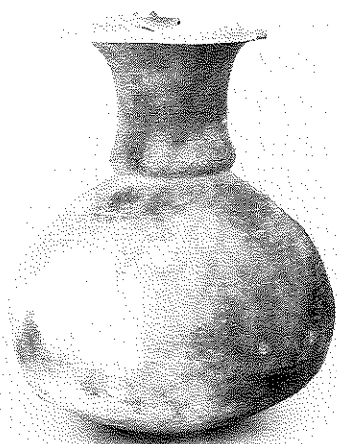
木造諸尊仏龕（伊勢市 寂照寺）



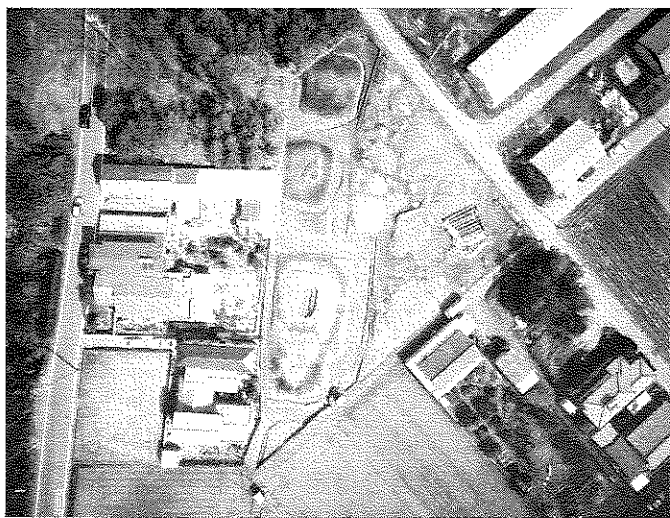
木造十二神将立像（上野市 佛勝寺）



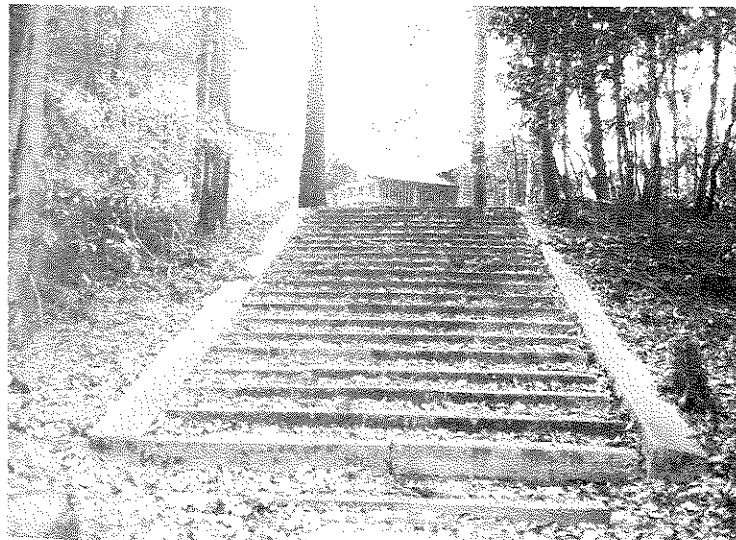
木造二天立像（上野市 勝因寺）



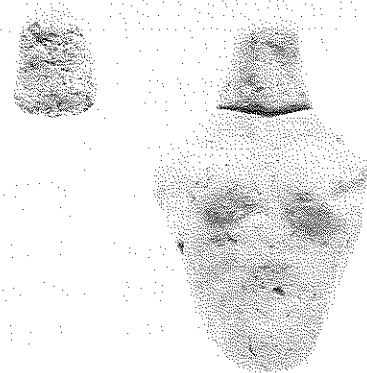
弥生土器広口壺（三津遺跡出土）



坂本古墳群（明和町）



藤堂高久公墓所（上野市）



土偶（粥見井尻遺跡出土）

れた。長田山は上野城から西へ約2.5kmのところにある標高約207mの低山で、高久公の墓所は、頂上部から北東方向の一段下がった標高180m前後の鞍部に建てられている。現在も全山が藤堂家の所有地となっている。総面積は24,311㎡である。

高久公墓所の造営当時の様子は、朱雀家が所蔵する「高久公易簣録草稿」「高久公易簣録附録草稿」に詳細に記録されており、また、弘化～嘉永年間（19世紀中頃）にかけて、藤堂藩の伊賀作事方が作成した墓所の建築物の実測図「長田山御霊家絵図・地差図」が上野市指定文化財となっている安場家文書にみられ、当時の藩主霊廟の様相が知られる。また、現在は所在が不明になっており、写真のみが残る紙本着色の「長田御山総絵図」（製作年代不明）にも、同様の建物配置が記されている。

現在、建物で残存するのは御霊家のみだが、番屋のあった平場や参道の石段・石垣、灯籠等は良く残っており、旧状を推しはかることができる。

御霊家の建物内には2基の墓碑があり、1基が高さ約92cmの高久公の墓碑であり、「了義院殿実観高頭権大僧都」と刻印された砂岩系の石材である。もう1基、高久公墓碑の東側には幅約40cmの高久公正室の竈子夫人の墓碑があり、「酒井雅楽頭忠清女」の銘がある。なお、夫人の墓碑は昭和3年以降東京霊岸寺から改葬されたものである。

現存する御霊家の建物自体は、昭和初期頃の改築である可能性が高いが、長田山の遺構は総じて保存状態が良好であり、かつての建物は失われているものの、史料類にある遺構の位置も容易に特定する事ができる。長田山全体に残る近世藩主の墓所として風格と、良好な保存状況から文化財としての価値は十分有すると考えられる。よって県指定の史跡として、今後の保護と活用に資するというものである。

5 三重県指定文化財の解除

- ・種 別 有形文化財（工芸品）
- 名 称 脇差 銘 伊賀国宗近 永正元年六月日
- 員 数 1口
- 所 在 地 熊本県人吉市相良町
- 所 有 者 （個人）
- 公 報 三重県教育委員会告示第17号
- 解 除 日 平成15年10月21日
- 理 由 譲り受けによる県外移出のため

6 市町村指定文化財の指定

市町村名	種 別	名 称	員数	所 在 地	所有者管理者	指 定 日
四日市市	有形民俗	奉納御座船模型	2隻	四日市市富田2-16-4	鳥出神社	15. 8. 21
津 市	有形（彫刻）	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	津市下弁財町津興 2389-1	真教寺	16. 3. 25
白 山 町	有形（工芸品）	銅鐘	1口	一志郡白山町上ノ村1361	成願寺	16. 3. 25
松 阪 市	無形民俗	松阪しょんが い音頭と踊り	—	松阪市春日町3-126	松阪しょんが い音頭と踊り 保存会	15. 7. 24
	無形民俗	射和祇園祭	—	松阪市射和町167-2	松阪市射和町 自治会	15. 7. 24
伊 勢 市	有形（絵画）	十六善神画像	1 幅	伊勢市岩淵3丁目3-11	光明寺	16. 3. 1
	有形（彫刻）	木造阿弥陀如来立像	1 軀	伊勢市宮後3丁目7-7	養草寺	16. 3. 1
	有形（彫刻）	木造薬師陀如来坐像	1 軀	伊勢市宮後3丁目7-7	養草寺	16. 3. 1

	有形(考古資料)	蓮台寺滝ノ口経塚群出土品	1括	伊勢市岩淵1丁目7-29	伊勢市	16.3.31
上野市	有形(建造物)	廣禪寺 転輪蔵	1棟	上野市徳居町3260	廣禪寺	15.4.24
	有形(建造物)	徳円寺 宝篋印塔	1基	上野市上之庄1852	徳円寺	15.4.24
	有形(彫刻)	勝因寺 木造二天立像	2軀	上野市山出1658	勝因寺	15.4.24
	有形(彫刻)	西蓮寺 木造薬師如来坐像	1軀	上野市長田1913	西蓮寺	15.4.24
	有形(彫刻)	西蓮寺 木造不動明王立像	1軀	上野市長田1913	西蓮寺	15.4.24
	有形(彫刻)	佛勝寺 木造十二神将立像	12軀	上野市猪田2159	佛勝寺	15.4.24
	史跡	長田御山	—	上野市長田2389・2388・2387・2265	藤堂高正	15.4.24
	史跡	藤堂新七郎家墓所	—	上野市恵美須町1590	山溪禅寺	15.4.24
	有形(古文書)	朱雀家文書に追加 高久公易簀録草稿 高久公易簀録付録草稿	2冊	上野市長田2697	朱雀文雄	15.4.24 (追加)
	有形(絵画)	三十六歌仙扁額	12面	上野市一之宮877	敢国神社	16.2.26
	有形(彫刻)	木造阿弥陀如来立像	1軀	上野市寺田676	大光寺	16.2.26
	有形(彫刻)	木造阿弥陀如来坐像	1軀	上野市市部1086	正興寺	16.2.26
	有形(彫刻)	木造釈迦如来坐像	1軀	上野市比自岐2848	金泉寺	16.2.26
	有形(彫刻)	木造地藏菩薩立像	1軀	上野市守田1194	九品寺	16.2.26
	有形(彫刻)	木造阿弥陀如来坐像	1軀	上野市下友生3116	岡本 栄	16.2.26
	有形(彫刻)	木造十一面観音立像	1軀	上野市長田2080	不動寺崇敬講	16.2.26
	有形(彫刻)	石造地藏菩薩坐像	1軀	上野市服部町1515	台上寺	16.2.26
	有形(工芸品)	石造灯籠	1基	上野市一之宮877	敢国神社	16.2.26
	有形(歴史資料)	上野城下町絵図	1幅	上野市鍛冶町2799	村治 正	16.2.26
	有形(歴史資料)	廃補陀落寺 八町石	1基	上野市西高倉字鳥出802-1地先	上野市	16.2.26
有形民俗	上野天神祭楼車前幕	1具	上野市鍛冶町2798	鍛冶町町内会	16.2.26	
史跡	西嶋八兵衛之友墓	—	上野市紺屋町3177	正崇寺	16.2.26	
史跡	藤堂玄蕃家墓所	—	上野市寺町1181	大超寺	16.2.26	

II 文化財の調査事業

1 特別天然記念物カモシカ（S30. 2. 15指定）調査〔国庫2/3補助・三重県 1,900千円〕

(1) 特別天然記念物カモシカ通常調査

① 調査目的

特別天然記念物カモシカは、三重県内において昭和58年9月に鈴鹿山地の保護地域が設定され、平成元年7月に紀伊山地の保護地域も設定された。カモシカの永続的な保存のために絶えず現状を把握し、適切な保護措置をとるとともに、基本的なデータを蓄積して、5年に1度実施される特別調査を補完するものである。

② 調査体制

調査主体 三重県教育委員会

調査指導 富田 靖男（〈財〉三重県環境保全事業団 特別研究員）

武田 明正（三重大学生物資源学部教授）

松原準之助（三重県森林組合連合前会長）

現地調査 三重県文化財保護指導委員（カモシカ調査員）

鈴鹿山地担当

伊藤 勝義・伊藤 正仁（藤原町） 小森 良一・出口 幸雄（北勢町）

山下 久雄・岩花 正己（大安町） 満田 学・山野 直也（菰野町）

大野 洋也・門脇 秀源（四日市市） 前田 有・前田 伸士（鈴鹿市）

紀伊山地担当

森山 幸司・今西 隆次（飯高町） 岡本 宏之・水谷 哲也（宮川村）

小島 弘也・萩原 昌博（紀伊長島町） 大西 克明・玉津 直人（海山町）

吉澤 映之・吉澤 重之（尾鷲市）

③ 三重県カモシカ保護連絡会議

期 日 平成15年9月18日（木）

場 所 三重県環境学習情報センター（四日市市桜町）

出席者 三重県カモシカ保護管理指導委員：富田靖男・松原準之助

三重県文化財保護指導委員（カモシカ調査員）12名

関係市町村教育委員会

関係教育事務所・県教育委員会文化財保護チーム

(2) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員並びに保護行政担当者会議

① 目的 特別天然記念物カモシカ保護地域内およびその周辺における生息状況・個体群の構成と動向、食害状況等についての情報交換を行うとともに、今後の保護管理施策、食害対策等について協議する。

② 主催 文化庁・福島県教育委員会

③ 期 日 平成15年9月11日（木）～12日（金）

④ 会 場 福島県福島市花水館 及び 朝日・飯豊（吾妻山系）カモシカ保護地域

⑤ 出席者 武田 明正（三重県指導委員） 村岡 一幸（文化財保護チーム）が三重県から出席

2 天然記念物ネコギギ保護管理指針策定事業（平成15・16年度継続事業）〔県費 629千円〕

① 事業の目的

平成13・14年度に実施した「天然記念物ネコギギ緊急調査」の結果を基礎資料として、三重県内のネコギギの適正な保護管理のための指針を策定する。

② 事業主体 三重県教育委員会

③ 事業体制

事務局 文化財保護チーム

委員会 天然記念物ネコギギ保護管理指針策定指導委員会を設置し、指針のとりまとめ等について助言を得る

④ 調査指導委員

名越 誠（三重県文化財保護審議会委員・奈良女子大学名誉教授）
森 誠一（岐阜経済大学 教授）
萱場 祐一（独立行政法人 土木研究所 自然共生研究センター センター長）
原田 泰志（三重大学生物資源学部 教授）
渡辺 勝敏（奈良女子大学理学部 助教授）

⑤ 指導委員会

第1回 指導委員会 平成15年5月31日 北勢町役場 会議室
第2回 指導委員会 平成16年1月29日 県立博物館 会議室

⑥ 事業期間

平成15年4月1日 ～ 平成17年3月31日（予定）

3 桑名松平伝来資料調査 史料調査〔国庫1/2 1,500千円・県1/10 300千円・桑名市 1,200千円〕

① 調査趣旨

桑名城跡に所在する鎮国守国神社宝物館には桑名松平家関係はじめ多様な資料が保存されている。この桑名松平伝来の歴史資料を調査して全容を明らかにし、市史編纂など将来の保存活用に資する。

② 調査組織

〔調査委員〕

岡田 照子（岐阜女子大学名誉教授）	小川 通夫（桑名市文化財保護審議会委員）
西羽 晃（桑名市文化財保護審議会委員）	上野 秀治（皇學館大学教授）
高倉 一紀（皇學館大学助教授）	塚本 明（三重大学助教授）
嵯峨井和風（鎮国守国神社司宮）	小山 誠（鎮国守国神社総代）

〔調査員〕

岡田 照子（岐阜女子大学名誉教授）	上野 秀治（皇學館大学教授）
岡嶋偉久子（天理大学付属天理図書館司書）	岡田 芳幸（皇學館大学神道博物館学芸員）
齋藤 平（皇學館大学講師）	櫻井 治男（皇學館大学教授）
高倉 一紀（皇學館大学助教授）	塚本 明（三重大学助教授）
牟禮 仁（皇學館大学神道研究所教授）	福井 款彦（熱田神宮）
藤谷 彰（三重県生活部県史編纂G）	

〔調査協力員〕

廣瀬 久志、中川 豊、中條 敦仁、速水 香織、松井 秀宗、懸 拓也、荒木 燈環、大平 和典、
加藤 弓枝、川合 洋子、千枝 大志、舟橋 穩考

③ 事業概要

平成13～15年度の3ヶ年事業として、鎮国守国神社宝物館収蔵資料全てを対象に調査を実施し調査カードを作成するとともに、主要な資料の写真撮影を行った。これまでの調査データの補完調査を実施し、調査成果を報告書として刊行した。

④ 調査指導委員会

調査指導委員会 平成15年10月6日

4 松浦武四郎関係資料調査 史料調査〔国庫1/2 1,000千円・県1/10 200千円・三雲町 800千円〕

① 調査趣旨

東京在住の松浦家から平成12年11月に寄託を受けた松浦武四郎関係の歴史資料（絵画・書跡・文書・地図など総数約1,000点）について詳細調査を行い、全容を明らかにして、保存・活用するための基礎資料を作成する。

② 調査組織

〔調査員〕

岡本 勝（中部大学教授）	佐藤 貞夫（松浦武四郎記念館運営審議会副会長）
安村 敏信（板橋区立美術館学芸係長）	山田 哲好（国文学研究資料館史料館助教授）

③ 事業概要

平成15～16年度の2ヶ年事業として実施する。平成15年度は7月と10・11月に松浦武四郎記念館で集中的に史料調査を行い調査カードを作成し、データベース化を行った。併せて、北海道立図書館・北海道大学附属図書館北方資料室などに存在する武四郎関係資料の調査も行った。

5 伊勢神宮領農村文書調査 史料調査〔国庫1/2 1,500千円・県1/10 300千円・伊勢市 1,200千円〕

① 調査趣旨

伊勢神宮領であった伊勢市の四郷地区の諸町には、総点数約15万点の古文書、古記録などが所蔵されている。これら四郷地区諸町の史料群は、伊勢神宮領の農村の村落構造、参宮客の受け入れ態勢、宇治会合という住民組織による行政支配、山田奉行や伊勢神宮との関係等を解明する上で重要なものである。しかし、保存環境が整っておらず、史料群の内容も明らかとなっていないため、早急に包括的な資料調査を行い資料の保存活用に資する。なお、三重県史編纂事業・伊勢市史編纂事業と分担・連携して調査を行う。

② 調査組織

〔調査委員〕

上野 秀治（皇學館大学教授）	茂木 陽一（三重短期大学教授）
塚本 明（三重大学助教授）	伊藤 雅紀（皇學館大学助手）
田浦 雅徳（皇學館大学助教授）	間宮 忠夫（伊勢市文化財調査会会長）
吉村 利男（三重県生活部県史編纂G）	藤谷 彰（三重県生活部県史編纂G）

〔調査員〕

上野 秀治（皇學館大学教授）	茂木 陽一（三重短期大学教授）
塚本 明（三重大学助教授）	伊藤 雅紀（皇學館大学助手）
田浦 雅徳（皇學館大学助教授）	上野 周子（三重県史編纂室嘱託）
川口 愛（三重県史編纂室嘱託）	澤山 孝子（三重県史編纂室嘱託）
日野出英彦（三重県史専門調査員）	谷口 央（三重県史専門調査員）
鈴木えりも（三重県史専門調査員）	

〔調査協力員〕

千枝 大志、窪寺 恭秀、山本 梨加、常山 和哲、細野 公大、佐野 智和、土屋 千浩、石川 達也、丹羽 功、喜田 朋佳、板倉啓太郎、石川 匡伸、懸 拓也、西濱 広亮、小島 葵、片山慎太郎、富安 祥子、山口 和恵、丹羽 明美、井口 侑子

③ 事業概要

平成15～19年度の5ヶ年事業として実施予定である。当該事業では主に楠部町・中村町の所蔵資料を対象とし、平成15年度は楠部町を中心に調査を行い史料カードを作成した。

④ 調査指導委員会

調査指導委員会	第1回	平成15年7月29日
	第2回	平成16年3月22日

6 町内遺跡詳細分布調査等

(1) 安濃町 町内遺跡発掘調査等〔国庫1/2 850千円・県費1/6 283千円・安濃町567千円〕

平成13年度から平成15年度まで3ヶ年事業で町内遺跡の詳細分布調査を行う。今年度は詳細分布地図作製。

(2) 白山町 町内遺跡発掘調査等〔国庫1/2 750千円・県費1/6 250千円・白山町500千円〕

平成13年度から平成15年度まで3ヶ年事業で町内遺跡の詳細分布調査を行う。今年度は詳細分布地図作製。

7 埋蔵文化財緊急発掘調査

(1) 国史跡齋宮跡緊急発掘調査〔国庫1/2 11,262千円・三重県 11,262千円〕

国史跡齋宮跡解明のために2地区1,040㎡の計画調査を実施した。また、これまでの調査成果を管理する、齋宮跡調査管理システムを開発した。

次数	地区	面積㎡	期間	主要遺構・遺物
140	西加座地区	535	6/4~8/12	掘立柱建物・井戸・土坑 土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器・鉄 鎌・鉄釘
141	中垣内地区	505	8/19~11/12	溝(道路側溝)・掘立柱建物・竪穴住居・ 土坑・方形周溝墓 土師器・須恵器・緑釉陶器・土馬・山茶椀

(2) 経営体育成基盤整備事業等発掘調査

[農林水産商工部執行委任調査・埋蔵文化財センター 総事業費 90,800千円うち農家負担分9,681千円
国庫1/2 4,840千円・三重県 4,841千円]

事業名	遺跡名	所在地	面積㎡	調査費(千円)	調査期間
経営体育成 基盤整備事業	岩瀬遺跡他	亀山市三寺町	750	報告書 報告書 報告書 報告書	7/22~9/16 6/16~8/11 9/16~1/20
	大原堀遺跡他	松阪市広瀬町	3,849		
	宮ノ前遺跡他	上野市荒木	3,994		
	八重垣神社遺跡他	鈴鹿市十宮町			
	替田遺跡他	津市野田			
	魚見里前遺跡他	松阪市魚見町			
琵琶垣内遺跡他	松阪市豊原町他				
かんがい排水 整備事業	八重垣神社遺跡他	鈴鹿市十宮町	報告書		
計			8,593	9,681	

(3) 市町村遺跡発掘調査

・伊勢国府ほか発掘調査等 [国庫1/2 2,500千円・県費1/6 833千円・鈴鹿市 1,667千円]

伊勢国府の所在が明らかとなり、一部国史跡に指定された長者屋敷遺跡のほか、市内の重要遺跡の範囲確認
などのための基礎データを収集し、将来の保存管理計画の基礎資料を得た。

(長者屋敷遺跡)

地区名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
6 AJC-F区	広瀬町字矢下 広瀬町字仲土居 西富田町字矢卸	実態解明の学 術調査	H15. 4. 17~ H15. 11. 26	950	溝・土坑 瓦類・ロクロ土師器
6 AJD-E区					
6 ALE-A区					
6 ALC-G区					
6 ALE-B区					
6 AEA-A区					
計				950	

(範囲確認調査)

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
狐穴遺跡隣接地	西条1丁目1218	集合住宅建設	H15. 4. 10	60	遺構あり・遺物なし
周知外	北玉垣町字北小野田 4105-1	宅地開発	H15. 4. 14	33	遺構・遺物なし
稻生天雷山遺跡	稻生2丁目3509-1	個人住宅	H15. 4. 17	4	遺構・遺物なし
平田遺跡	平田本町一丁目191 -1	宅地開発	H15. 4. 17	100	遺構・遺物あり
一反通遺跡	上野町字一反通784 -1	集合住宅建設	H15. 5. 9	11	遺構・遺物あり

石薬師東遺跡	石薬師町字山起571-131	個人住宅	H15. 5. 9	25	遺構・遺物なし
染野遺跡	中瀬古字染野536-5・537-6	個人住宅	H15. 5. 13	5	遺構・遺物なし
石薬師東遺跡	石薬師町字山起571-131	個人住宅	H15. 6. 6	2	遺構・遺物なし
国分遺跡	国分町南條1367・1367-3	個人住宅	H15. 5. 16	7	遺構あり・遺物なし
加佐登遺跡	加佐登2丁目2540-1	個人住宅兼店舗	H15. 7. 3	11	遺構・遺物あり
林崎遺跡	林崎2丁目822-3	個人住宅	H15. 7. 7	4	遺構・遺物なし
林崎遺跡	林崎2丁目861-2	個人住宅	H15. 7. 8	7	遺構・遺物なし
包蔵地外	寺家町字當郷1308外	福祉施設建設	H15. 7. 15	40	遺構・遺物なし
砂山遺跡	岸岡町3090-67・19	個人住宅	H15. 8. 24	6	遺構・遺物なし
稲生道遺跡	末広町字稲生道1-17	個人住宅	H15. 9. 1	13	遺構・遺物なし
長者屋敷遺跡	広瀬町字丸内2636-1外	宅地開発	H15. 9. 4 ~9. 5	40	遺構・遺物なし
石薬師西山遺跡	石薬師町2355	個人住宅	H15. 9. 11	10	遺構・遺物なし
貝戸部遺跡	上野町字貝戸部945-3・946-2	個人住宅	H15. 9. 29	9	柱穴・溝 山茶碗
天王遺跡	岸岡町字山田810-13	個人住宅	H15. 10. 23	5	遺構・遺物なし
天王屋敷遺跡	岸岡町字石塚1254-1	個人住宅	H15. 11. 13	84	遺構なし・遺物あり
岡田遺跡	弓削一丁目1-28	個人住宅	H15. 12. 4	4	遺構・遺物あり
天王屋敷遺跡	岸岡町字石塚1251外	個人住宅	H15. 11. 13	84	遺構・遺物あり
石薬師東遺跡	石薬師町字願入坊284	個人住宅	H15. 12. 17	11	遺構・遺物なし
白子代官所跡	白子一丁目6125-64	個人住宅	H16. 1. 9	7	遺構なし・遺物あり
津賀東部遺跡	高塚町字神垣182-6	個人住宅	H16. 2. 17	10	遺構・遺物なし
平野遺跡	平野町字花林1168番1	個人住宅	H16. 2. 17	12	遺構・遺物あり
長者屋敷遺跡	広瀬町字丸内2636-1外	宅地開発	H16. 3. 2	30	遺構・遺物なし
須賀遺跡	須賀一丁目95番1	個人住宅	H16. 3. 9	7	遺構あり・遺物なし
平野遺跡	国府町2190-1	個人住宅	H16. 3. 10	12	遺構・遺物あり
計				653	

指導委員 八賀 晋（三重大学名誉教授）
渡辺 寛（皇學館大學教授）
川越 俊一（奈良文化財研究所）
高瀬 要一（奈良文化財研究所）
大場 範久（鈴鹿市文化財調査会会長）

指導委員会議 平成16年1月23日

・町内遺跡発掘調査等〔国庫1/2 1,000千円・三重県1/6 333千円・嬉野町 667千円〕
市街化の町中心部を中心に、重要遺跡の範囲確認を行い、埋蔵文化財保護の基礎的データを得た。

遺跡名	所在地	原因	期間	対応面積㎡	主要遺構・遺物
新出遺跡	嬉野町下之庄	老人養護施設建設	H15. 4. 3 ～ 4. 14	80	柱穴 土師器
新出遺跡	嬉野町下之庄	個人住宅	H15. 7. 11 ～ 7. 15	16	溝 土師器
野田遺跡	嬉野町見永	個人住宅	H15. 7. 16 ～ 7. 18	20	遺構なし 遺物まし
野田遺跡	嬉野町見永	個人住宅	H15. 7. 16 ～ 7. 18	20	遺構なし 遺物まし
新出遺跡	嬉野町下之庄	個人住宅	H15. 8. 4	16	土坑・柱穴 土師器・須恵器
捨田遺跡	嬉野町黒野	個人住宅	H15. 8. 5 ～ 8. 7	32	溝 土師器
大蓮寺遺跡	嬉野町黒野	個人住宅	H15. 9. 1	20	遺構・遺物なし
平生遺跡	嬉野町平生	個人住宅	H15. 10. 15	16	遺構・遺物なし
一志廃寺	嬉野町一志	下水道工事	H15. 9. 30	48	遺構なし 瓦
新出遺跡	嬉野町下之庄	下水道工事	H15. 8. 1	30	遺構・遺物なし
小村遺跡	嬉野町小村	個人住宅	H16. 2. 21	16	遺構・遺物なし
一色垣内遺跡	嬉野町中川	アパート建設	H16. 3. 21 ～ 3. 28	25	土坑 土師器・須恵器
堀田遺跡	嬉野町宮古	店舗建設	H15. 9. 8 ～ 9. 9	16	溝 土師器
古屋敷遺跡	嬉野町島田	個人住宅	H16. 3. 20	16	遺構・遺物なし
計				371	

・村内遺跡発掘調査等〔国庫1/2 4,000千円・県費1/6 1,333千円・美杉村 3,345千円〕

多気地内の北畠氏関連遺跡の学術調査を行い、史跡指定にむけての基礎的データを収集した。

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
多気北畠氏遺跡 (北畠氏館跡第11次)	上多気馬場	実態解明の学術調査	H15. 6. 26 ～ 11. 30	350	溝・土坑・礎石建物 土師器・陶器
多気北畠氏遺跡 (六田館跡第2次)	上多気六田	実態解明の学術調査	H16. 1. 13 ～ 2. 12	70	堀跡
計				420	

・宝塚3号墳ほか発掘調査等〔国庫1/2 1,500千円・県費1/6 500千円・松阪市1,000円〕

平成14年度から平成16年度までの3ヶ年事業で市内遺跡の詳細分布調査を行う。今年度は実地調査を行うとともに、宝塚3号墳の試掘調査を実施した。

・御館・柳原遺跡ほか発掘調査等〔国庫1/2 2,000千円・県費1/6 666千円・明和町 1,341千円〕

遺跡地内における個人住宅の申請に対応し、事前に地下遺構等の実態を把握することで、遺跡保護のデータを収集する。

遺跡名	所在地	原因	期間	面積㎡	主要遺構・遺物
斎宮跡 第142-1次調査	斎宮字廣頭	浄化槽設置	H15. 5. 7	3. 5	土坑・溝・柱穴 土師器
斎宮跡 第142-4次調査	斎宮字出在家	建物建築	H15. 7. 31 ～ 8. 2	136	掘立柱建物・土坑・ 土坑墓・土師器・須 恵器

斎宮跡 第142-5次調査	斎宮字西前沖	道路新設	H15. 8. 18 ~10. 2	236	中世墓・溝状遺構 土師器・陶器等
斎宮跡 第142-6次調査	斎宮	建物建築	H15. 11. 4 ~11. 7	33	土坑 土師器・陶器
斎宮跡 第142-7次調査	竹川字東裏277ほか 2筆	公民館改修等	H15. 9. 26 ~10. 18	330	肥前産陶器
斎宮跡 第142-8次調査	斎宮字下園	住宅改築等	H15. 12. 17 ~12. 18	13	柱列・土坑 須恵器・土師器
斎宮跡 第142-9次調査	斎宮	浄化槽設置	H16. 1. 6	5. 2	柱列 土師器・緑釉陶器
斎宮跡 第142-10次調査	斎宮	浄化槽設置	H16. 1. 14 ~1. 15	5. 8	土坑 土師器南伊勢系
斎宮跡 第142-11次調査	斎宮字楽殿	建物建築	H16. 2. 9 ・ 2. 12	154	土坑・溝 土師器・須恵器・陶 器
斎宮跡 第142-12次調査	斎宮	建物建築	H15. 12. 26	8	柱穴 土師器・緑釉陶器
斎宮跡 第142-13次調査	斎宮	浄化槽設置	H15. 7. 24	3	なし
斎宮跡 第142-14次調査	斎宮	浄化槽設置	H15. 11. 5	3	なし
斎宮跡 第142-15次調査	斎宮	浄化槽設置	H15. 4. 22	2	なし
斎宮跡 第142-16次調査	竹川字古里575-1	住宅増築	H16. 3. 9 ~3. 31	480	井戸・溝・土坑・柱 列 土器(奈良~平安) 中世土師器・陶器類
斎宮跡 第142-17次調査	竹川字中垣内	建物改築	H16. 3. 10 ~3. 12	45	溝・柱穴 土師器類・近世陶器
斎宮跡 第142-18次調査	斎宮字中西	建物建築等	H16. 3. 19 ~3. 23	32	溝・土坑 土師器
斎宮跡 第142-19次調査	斎宮115	浄化槽設置	H16. 3. 30 ・ 3. 31	3. 8	柱穴
計				1493.3	

8 民俗文化財の調査

春日神社の石取祭総合調査 [国庫1/2 2,000千円・県費1/10 400千円・桑名市 1,600千円]

① 目的

三重県北勢部・岐阜県南部・愛知県西部にわたり広域に分布する石取祭或いは類似する曳山祭の中で、春日神社の石取祭がもつ独自性について、また近世から近現代を通じ社会や経済の中でどのような位置を占めていたかなどの観点から総合的に調査を行う。

② 事業内容

平成14年度から17年度にかけて春日神社の石取祭について総合的な調査を行うとともに、お囃子の体験学習会などの普及・伝承事業を合わせて行う。

③ 調査体制

〔調査委員会〕

小西 良輝(桑名市助役) 会長
植木 行宣(京都学園大学教授) 副会長
岡田 照子(三重県文化財保護審議会委員)
樋口 昭(埼玉大学教授)

〔調査団〕

植木 行宣(京都学園大学教授) 団長
樋口 昭(埼玉大学教授) 副団長
鬼頭 秀明(中京大学講師) 副団長
東條 寛(四日市市教育委員会)

鬼頭 秀明 (中京大学講師)
野村 史隆 (桑名市文化財保護審議会委員)
小津 嘉彦 (桑名市教育委員会教育長)
水野 顕明 (桑名市産業振興部長)
椽尾 健三 (桑名市教育委員会教育部長)
小串 芳夫 (桑名市政策課政策員)
不破 正人 (春日神社宮司)
伊藤 正巳 (石取祭保存会会長・桑名宗社社頭)
藤井 重信 (桑名宗社社頭)
佐藤 茂夫 (桑名宗社社頭)
伊藤 博章 (桑名宗社副社頭)

日比野 晃 (中日本自動車短期大学教授)
浦西 勉 (奈良県立民俗博物館主任学芸員)
小川 雅生 (石取祭車研究者)
関 孝夫 (民俗研究者)
和田 光生 (大津市歴史博物館学芸員)
小西 恒典 (名古屋市博物館学芸員)
橋本 章 (長浜市史編纂室)
増田 勉 (水口町自治体史編纂準備室)
鵜飼 均 (仏教大学非常勤講師)
大西 稔子 (栗東歴史民俗博物館学芸員)
岸本 誠司 (近畿大学非常勤講師)
佐藤 直幸 (民俗研究者)
三国 信一 (民俗研究者)
向田 明弘 (日吉町立資料館学芸員)
入江 宣子 (福井県文化財保護審議会委員)
田井 竜一 (京都市立芸術大学助教授)
鈴木由喜子 (京都女子大学非常勤講師)
水野 耕嗣 (国立岐阜工業高等専門学校教授)
久保 智康 (京都国立博物館工芸室長)
藤井 健三 (京都市染織試験場)

Ⅲ 文化財の保護事業

1 県費補助事業（国庫補助事業分）

(1) 建造物保存修理事業

専修寺御影堂（専修寺・津市）〔S36. 6. 7指定〕

事業概要 全体計画 平成11年度から19年度まで専修寺御影堂の半解体修理。

15年度事業（基礎工事・木工事・屋根工事・左官工事・金具工事など）

事業費 280,000千円（国65% 182,000千円、県10% 28,000千円）

設計監理 財団法人文化財建造物保存技術協会

工事請負 株式会社竹中工務店名古屋支社

指導委員

鈴木 嘉吉（前奈良国立文化財研究所長） 金野 潔（京都大学名誉教授）

菅原 洋一（三重大学助教授） 平松 令三（前龍谷大学教授）

指導委員会

平成15年6月5日

(2) 伝統的建造物群保存事業

関町関宿重要伝統的建造物群保存地区・保存修理（関町）〔S59. 12. 10選定〕

事業概要 関町関宿重要伝統的建造物群保存地区内において、建造物等の保存のため修理工事。

修理 7件（半解体修理 3件、部分修理 4件）

事業費 30,000千円（国50% 15,000千円、県10% 3,000千円）

設計監理 町教育委員会

工事請負 地元建築会社等

(3) 美術工芸品防災施設事業

木造阿弥陀如来立像（慈恩寺）〔S12. 8. 25指定〕

事業概要 本堂の老朽化による改修工事に伴い平成15・16年度の2カ年で、自火報・消火栓等の防災施設の整備を行う。平成15年度は貯水槽・ポンプ上屋を新規設置。

事業費 4,542千円（国定額 3,406千円、県10% 454千円）

工事請負 堀田建設株式会社

(4) 重要無形文化財保持団体補助事業

伊勢型紙（伊勢型紙技術保存会・鈴鹿市）〔S30. 2. 15・平成5. 4. 15認定〕

事業概要 技術錬磨のため復刻作品の作成や伝承者の養成のための研修会、関連産地の視察の実施、原材料（型地紙）や諸道具の確保を行い、技術の保存を図る。

普及啓発のため、文化庁主催展覧会「日本の技と美」などに作品を出品。

事業費 7,000千円（国定額（77%） 5,400千円、県10% 700千円）

(5) 民俗文化財伝承・活用事業

① 鳥出神社の鯨船行事（富田鯨船保存会連合会・四日市市）〔H元. 1. 27指定〕

事業概要 鳥出神社の鯨船行事に参加する四艘の鯨船山車のうち、二艘を修理した。

事業費 8,725千円（国50% 4,362千円、県10% 872千円）

工事請負 近藤和船研究所

② 上野天祭のダンジリ行事（上野文化美術保存会・上野市）〔H14. 2. 2指定〕

事業概要 鍛冶町の楼車前幕の復元新調を行う。

事業費 7,800千円（国50% 3,900千円、県10% 780千円）

工事請負 龍村美術織物

(6) 史跡等保存整備事業

① 赤木城跡及び田平子峠刑場跡（紀和町）〔H元. 10. 9指定〕

事業概要 赤木城跡は、藤堂高虎により天正16（1588）年に築城され、戦国末期の遺構をきわめて良好に残し、近世城郭の原型を示している。当地域の発掘調査及び保存整備を行う。

15年度事業 南郭3の発掘調査及び全域編集測量を行った。また、東郭2周辺の仮設道を撤去し、全体の遊歩道の整備と東郭1と東郭2間の門跡の整備、そして今回発掘調査完了後に南郭3の整備工事を行った。併せて、案内板を5箇所設置した。

事業費 22,800千円（国50% 11,400千円、県10% 2,280千円）

工事請負 測量：アジア航測株式会社 三重営業所、整備：山瀬造園

指導委員

八賀 晋（三重大学名誉教授）

服部 英雄（九州大学教授）

樋田 清砂（三重県史編纂専門委員）

前 千雄（三重県史資料調査委員）

伊東 太作（国際航業技師長）

高瀬 要一（奈良文化財研究所遺跡研究室長）

福角 晏次（紀和町文化財専門委員）

久保 幸一（前紀和町教育委員会教育長）

指導委員会

平成15年8月7日

② 宝塚古墳（松阪市）〔S7. 4. 25指定、S53. 9. 18追加指定〕

事業概要 宝塚古墳の有する価値を顕在化し、古代の文化や歴史にふれ・学ぶ空間として保存整備を図る。

平成11～16年度事業実施予定。

15年度事業 宝塚2号墳後円部の埴輪列の確認のための発掘調査（調査面積54㎡）、埴輪レプリカ作成を実施。

事業費 38,000千円（国50% 19,000千円、県10% 3,800千円）

設計監理・測量図化 株式会社空間文化開発機構

工事請負 株式会社阪津道路 発掘作業 ㈱松阪市シルバー人材センター

埴輪レプリカ制作 株式会社サカエ 西日本支店

指導委員

八賀 晋（三重大学名誉教授）

下村登良男（松阪市文化財保護委員）

山中 章（三重大学教授）

小野 健吉（奈良文化財研究所主任研究官）

谷本 鋭次（三重県立博物館長）

山澤 義貴（元三重県埋蔵文化財センター副参事）

指導委員会

平成15年11月25日

③ 伊勢国分寺跡（鈴鹿市）〔T11. 10. 12指定〕

事業概要 国史跡伊勢国分寺跡の整備実施計画策定のため主要伽藍の位置確認調査を行う。

15年度事業 2,374㎡の調査の結果、僧坊の位置・規模、北辺築地・北門を確認した。また、伽藍東半部からは、大型掘立柱建物を検出した。課題となっている塔跡は発見できなかった。

事業費 5,000千円（国50% 2,500千円、県10% 500千円）

指導委員

八賀 晋（三重大学名誉教授）

渡辺 寛（皇學館大学教授）

高瀬 要一（奈良文化財研究所遺跡研究室長）

川越 俊一（奈良文化財研究所考古第二調査室長）

大場 範久（鈴鹿市文化財調査会会長）

指導委員会

平成16年1月23日

④ 天白遺跡(嬉野町)〔H12. 4. 11指定〕

事業概要 天白遺跡は縄文時代後期の配石遺構や祭祀遺物が確認された遺跡であり、整備実施計画策定のための確認調査を行う。

15年度事業 遺構確認調査(約400㎡)、三次元レーザ測量、土壌洗浄を実施。

事業費 5,000千円(国50% 2,500千円、県10% 500千円)

各種調査 三次元レーザ測量：株式会社アコード 土壌洗浄：第一合成株式会社

指導委員

八賀 晋(三重大学名誉教授) 泉 拓良(奈良大学教授)

岡村 道雄(奈良文化財研究所平城宮跡調査部長)

小野 健吉(奈良文化財研究所主任研究官)

指導委員会

平成16年3月10日

⑤ 上野城跡(上野市)〔S42. 12. 27指定〕

事業概要 「史跡上野城跡保存整備(前期)実施計画」にもとづき、城代家老屋敷跡を中心に発掘調査等により遺構の解明を図り、その成果を踏まえて保存整備を進めることにより、文化財としての価値を顕在化し、活用を図る。

15年度事業 史跡整備の基礎資料するため、城代家老屋敷跡南西部及び北西部の発掘調査(350㎡)、土壌分析を行った。

事業費 5,000千円(国50% 2,500千円、県10% 500千円)

各種調査 土壌等分析：環境考古研究会

指導委員

八賀 晋(三重大学名誉教授) 服部 英雄(九州大学教授)

高瀬 要一(奈良文化財研究所遺跡研究室長) 増淵 徹(京都橘女子大学助教授)

菅原 洋一(三重大学助教授) 藤田 達生(三重大学助教授)

福井 健二(上野市文化財専門委員)

指導委員会

平成15年10月22日

(7) 史跡等保存管理計画策定事業

伊勢国府跡 史跡等保存管理計画策定

事業概要 伊勢国府跡を将来にわたって保存と活用を進めていくにあたって、今後の行政施策の指針を単年度事業で定める。

事業費 2,000千円(国50% 1,000千円、県10% 200千円、鈴鹿市 800千円)

(8) 歴史の道整備活用推進事業

① 史跡熊野参詣道(紀伊長島町)〔H14. 12. 19指定〕

総事業費 48,413千円(平成13年～16年度継続事業)

15年度事業費 11,900千円(国50% 5,950千円 県25% 2,975千円)

事業概要 熊野参詣道伊勢路のうち、三浦峠道の橋崩落箇所へ架橋するための調査、ツツラト峠道・始神峠道の整備・補修、始神峠道・三浦峠道・荷坂峠道への石柱設置。

② 史跡熊野参詣道(尾鷲市)〔H14. 12. 19指定〕

総事業費 68,465千円(平成10年度～15年度継続事業)

15年度事業費 6,251千円 (国50% 3,125千円 県25% 1,562千円)

事業概要 熊野参詣道伊勢路のうち、三木峠道羽後峠道の石畳修復及び石柱・説明板設置。報告書作成。

③ 史跡熊野参詣道 (熊野市) [H14. 12. 19指定]

総事業費 43,394千円 (平成13年度～15年度継続事業)

15年度事業費 7,720千円 (国50% 3,850千円 県25% 1,925千円)

事業概要 熊野参詣道伊勢路のうち、二木島峠道逢神坂峠道・大吹峠道・松本峠道の整備・修復。報告書作成。

④ 史跡熊野参詣道 (御浜町) [H14. 12. 19指定]

総事業費 18,600千円 (平成13年度～15年度継続事業)

15年度事業費 3,300千円 (国50% 1,650千円 県25% 825千円)

事業概要 熊野参詣道伊勢路のうち、横垣峠道及び風伝峠道への説明板設置。報告書作成。

(9) 史跡等買上げ事業

① 斎宮跡 (明和町) [S54. 3. 27指定]

事業概要 史跡斎宮跡の公有化 (昭和54年度～継続事業)

15年度事業 2,135㎡ (7筆) の買上

事業費 64,953千円 (国80% 51,952千円、県15% 9,742千円)

② 斎宮跡 先行取得償還 (明和町) [S54. 3. 27指定]

事業概要 平成12・13年度先行取得による公有化にかかる起債の償還

14年度事業 平成12・13年度の償還分

事業費

14年度分償還 62,118千円 (国80% 49,693千円、県15% 9,316千円、明和町 3,109千円)

③ 斎宮跡 先行取得償還 (明和町) [S54. 3. 27指定]

事業概要 平成14年度先行取得による公有化にかかる起債の償還

15年度事業 平成14年度の償還分

事業費

14年度分償還 3,128千円 (国80% 2,502千円、県15% 469千円、明和町 157千円)

(10) 埋蔵文化財出土遺物保存処理事業

太岡寺古墳ほか (三重県)

事業概要 亀山市太岡寺古墳および鈴鹿市加和良古墳から出土の鉄製品の内、劣化が進みつつあるものについて保存科学的処理を施し、その恒久保存を図る。

15年度事業 鉄刀2点、しおで金具2点、馬具5点、引手壺1点、鹿角装刀子1点の保存処理を実施。

事業費 2,415千円 (国50% 1,207千円、県50% 1,208千円)

処理受託 財団法人元興寺文化財研究所

(11) 天然記念物食害対策事業

カモシカ (宮川村、紀伊長島町、海山町、尾鷲市) [S30. 2. 15指定]

事業概要 紀伊山地でのカモシカ食害の著しい地域において、保護と食害対策のため保護柵を設置。

総事業費 75,250千円 (国2/3 50,166千円、県1/6 12,541千円)

市町村名	事業費 (千円)	箇所数	面積 (ha)	柵総延長 (m)	請負者
宮川村	34,440	13	18.51	8,302	宮川森林組合
紀伊長島町	8,755	6	7.12	4,150	森林組合おわせ
海山町	12,000	11	9.08	4,892	森林組合おわせ
尾鷲市	20,055	15	16.30	8,146	森林組合おわせ
合計	75,250	45	51.01	25,490	

2 県費補助事業（県単独事業分）

(1) 建造物保存修理事業

① 最明寺本堂保存修理（最明寺・熊野市）[H6. 3. 9指定]

事業概要 本堂付書院の一部蟻害による、柱・壁の改修。

事業費 1,100千円（県50% 550千円）

設計監理 株式会社林廣伸建築事務所

工事請負 株式会社竹内工務店

② 白山比メ神社八幡社須賀ほか保存修理（白山比メ神社・白山町）[S32. 3. 29指定]

事業概要 八幡社須賀社、祖霊社2棟などの破損劣化が進行、半解体修理（平成15年度～）。

15年度事業 修理のための調査・全体計画策定。

事業費 2,856千円（県50% 1,428千円）

調査設計 財団法人文化財建造物保存技術協会

(2) 有形文化財保存施設整備事業

① 葉師寺銅造阿弥陀如来立像（白塚地区自治会連合会・津市）[H12. 3. 17指定]

事業概要 本堂後方への耐火保存施設の増築（平成14～15年度）。

15年度事業 建設工事。鉄骨造、2.66㎡。

事業費 1,904千円（県50% 952千円）

工事請負 カネナカ建設株式会社

② 伊奈富神社棟札保存施設整備（伊奈富神社・鈴鹿市）[S62. 3. 27指定]

事業概要 昭和37年建設の収蔵庫の老朽化に伴い扉・内装等を改修（平成15～16年度）。

15年度事業 扉交換・外壁補修・榿新設

事業費 3,130千円（県50% 1,565千円）

工事請負 大新工業株式会社

③ 木造普賢菩薩坐像収蔵施設燻蒸（普賢寺・多気町）[T2. 8. 20国指定]

事業概要 庫内の木造普賢菩薩坐像に被害が生じたため、施設内全体を燻蒸。

事業費 311千円（県50% 155千円）

業務受注 中部資材株式会社

(3) 有形文化財保存修理事業

絹本着色松平定信像ほか燻蒸（鎮国守国神社・桑名市）[S33. 12. 15指定]

事業概要 当該県指定文化財ほかを収蔵する宝物館を燻蒸。

事業費 999千円（県50% 499千円）

業務受注 中部資材株式会社

(4) 史跡等保存整備事業

① 蓑虫庵（上野市）〔S13. 1. 19指定〕

事業概要 蓑虫庵の保存修理（平成13～15年度）

15年度事業 蓑虫庵の庭園修景、四阿屋根修理、展示パネル設置、史跡蓑虫庵の整備計画作成、調査研究、整備報告書作成

事業費 5,900千円（県50% 3,280千円）

調査設計 タック設計室

工事請負 中森造園土木有限会社 有限会社松嶋工務店

保存整備委員

富山 奏（四天王寺仏教大学名誉教授） 尼崎 博正（京都造形芸術大学副学長）

菅原 洋一（三重大学地域共同センター助教授）

整備指導委員会

平成15年9月5日

② 大日堂の五百羅漢（菰野町竹成区）〔S42. 2. 10指定〕

事業概要 史跡内に設置された469体の石製羅漢像について、クリーニング・強化材の塗布・破損部分の修復を行う。（平成14年度～22年度）

15年度事業 60体の修理作業を行った。

事業費 3,000千円（県50% 1,500千円）

工事請負 株式会社アクト

(5) 史跡等買上げ事業

坂本古墳群土地買上げ（明和町）〔H16. 1. 19指定〕

事業概要 県史跡坂本古墳群の公有化

15年度事業 1,357.16㎡（1筆）の買上

事業費 25,690千円（県50% 12,844千円）

(6) 有形民俗文化財保存修理事業

春日神社雨乞願解大絵馬（春日神社・伊賀町）〔H11. 3. 17指定〕

事業概要 春日神社雨乞願解大絵馬のうち、相撲図絵馬1点の保存修理

事業費 1,428千円（県50% 714千円）

工事請負 株式会社京都科学

(7) 天然記念物保護増殖事業

石薬師の蒲ザクラ樹勢回復（大木神社・鈴鹿市）〔S14. 8. 10指定〕

事業概要 腐朽菌や害虫による影響を軽減するため、整枝や薬剤注入を行った。

事業費 310千円（県50% 155千円）

(8) 斎宮跡体験学習施設維持管理

いつきのみや歴史体験館・1/10斎宮跡史跡全体模型維持管理費（明和町）

事業費 19,184千円（県18,568千円）

3 県費補助事業（国間接補助事業分）

(1) 指定文化財管理事業

① 高倉神社本殿境内社（高倉神社・上野市）〔T15. 4. 19指定〕

事業概要 高倉神社本殿ほかの自動火災報知設備・加圧式消化設備・上水道直結式消化設備の保守点検

事業費 120千円(県50% 60千円(内、国1/2))
請負者 上野ガス株式会社

- ② 猪田神社本殿(猪田神社・上野市)[S34. 6. 27指定]
事業概要 猪田神社本殿の自動火災報知設備の保守点検
事業費 22千円(県50% 10千円(内、国1/2))
請負者 上野ガス株式会社

4 熊野古道世界遺産登録推進事業

- ① 目的 熊野古道を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録に向けて、イコモス(国際記念物遺跡会議)の対応及び、三県・市町村調整を行う。

② 事業内容

- ・「紀伊山地の霊場と参詣道」イコモス現地調査対応
文化庁指導のもと、奈良県・和歌山県及び関係市町村と連携して、世界遺産委員会の調査委嘱を受けた、イコモス(国際記念物遺跡会議)による現地調査(10月11日～10月19日)の対応を行った。
- ・三重県世界遺産学術調査委員会
イコモス現地調査に際しては、委員の個別指導を得た。また、調査の報告及び、「紀伊山地の霊場と参詣道」保存管理についての指導を得るために、学術調査委員会を開催した。

[委員会の体制]

- 委員長 酒井 一(三重大学人文学部名誉教授)
- 委員 八賀 晋(三重大学人文学部名誉教授・三重県文化財審議会委員)
- 委員 高橋美久仁(滋賀県立大学人間文化学部教授)
- 委員 寺口 瑞生(松阪大学政策学部助教授)
- 委員 萩原なつ子(宮城県環境生活部次長)
- 委員 和田 勝彦(四日市市博物館長)
- 委員 高瀬 要一(独立行政法人文化財研究所奈良文化財研究所遺跡研究室長)
- 委員 吉田 金好(世界遺産登録推進紀北地域協議会会長)
- 委員 花尻 薫(熊野古道語り部友の会会長)

[委員会の開催日]

- 3月25日 県庁教育委員室
- ・世界遺産登録記念誌作成準備
「紀伊山地の霊場と参詣道」登録記念誌作成準備を和歌山県・奈良県と連携して行った。

5 ふるさと文化再興事業

- ① 目的 各地域で培われた伝統文化の活性化を目的とする事業で、各地の祭礼習俗、民俗芸能、伝統工芸技術等の無形の文化財保存団体に対し、「三重県北勢地域伝統文化活性化マスタープラン」に定めるところの「拠点内地域」と「分野別地域」とに分け、伝承用の映像記録の作成や祭礼用具等の修理を援助していくものである。

② 事業内容

[拠点内地域](北勢地域)

- ・伊勢大神楽映像記録の作成
 - ① 15年度援助金 1,300千円
 - ② 制作会社 株式会社CBCテレビクリエーション
 - ③ 導委員 北川 央(大阪城天守閣学芸員)・東條 寛(四日市市教育委員会主幹)
- ・流鏝馬・上げ馬神事映像記録の作成
 - ① 15年度援助金 2,000千円
 - ② 制作会社 株式会社CBCテレビクリエーション

- ③ 指導委員 植木 行宣（京都学園大学教授）・岡田 照子（三重県文化財保護審議会委員）・岸本 誠司（近畿大学非常勤講師）・佐藤 直幸（民俗研究者）
- ・鈴鹿山系太鼓踊り映像記録の作成
 - ① 15年度援助金 2,000千円
 - ② 制作会社 三重テレビエンタープライズ株式会社
 - ③ 指導委員 鬼頭 秀明（中京大学非常勤講師）・東條 寛（四日市市教育委員会主幹）・谷本 鋭次（三重県立博物館長）
- ・南楠鯨船行事映像記録の作成・用具修理
 - ① 15年度援助金 1,500千円
 - ② 制作会社 株式会社CBCクリエイション
 - ③ 指導委員 東條 寛（四日市市教育委員会主幹）・小西 恒典（名古屋市博物館学芸員）
- ・唐人踊り映像記録の作成
 - ① 15年度援助金 1,500千円
 - ② 制作会社 三重テレビエンタープライズ株式会社
 - ③ 指導委員 鬼頭 秀明（中京大学非常勤講師）・東條 寛（四日市市教育委員会主幹）

〔分野別地域〕

- ・山神の獅子舞映像記録の作成
 - ① 15年度援助金 2,500千円
 - ② 制作会社 三重テレビエンタープライズ株式会社
 - ③ 指導委員 鬼頭 秀明（中京大学非常勤講師）
- ・松明調進行事映像記録の作成
 - ① 15年度援助金 1,000千円
 - ② 制作会社 有限会社海プロダクション
 - ③ 指導委員 植木 行宣（京都学園大学教授）・岡田 照子（三重県文化財保護審議会委員）・櫻井 治男（皇学館大学教授）
- ・尾鷲ヤーヤ祭映像記録の作成
 - ① 15年度援助金 3,200千円
 - ② 制作会社 有限会社海プロダクション
 - ③ 指導委員 岡田 照子（三重県文化財保護審議会委員）・櫻井 治男（皇学館大学教授）・東條 寛（四日市市教育委員会学芸員）

6 民間等による助成

民間団体による文化財保護助成事業について、市町村教育委員会の推薦を受けた文化財を推薦し、次の団体が助成を受けた。

- (1) 地域の伝統文化助成（財団法人 安田生命クオリティオブライフ文化財団）
 - 本郷「かんこ」踊り保存会（飯南町） 助成額 500千円
- (2) 文化財保存修理事業助成（財団法人 文化財保護振興財団）
 - 大日堂境内の五百羅漢修理（菰野町） 助成額 600千円

IV 文化財の管理・普及

1 登録審査

(1) 銃砲刀剣類登録審査会

・目的

銃砲刀剣類所持等取締法の定めるところにより、美術品もしくは骨董品として価値のある火縄式銃砲等の古式銃砲又は美術品として価値のある刀剣類を審査のうえ登録する。

・開催期日

4/15 県津庁舎会議室 5/21 県尾鷲庁舎会議室 6/17 県四日市庁舎会議室
7/15 県伊勢庁舎会議室 10/14 県津庁舎会議室 12/16 県上野庁舎会議室
2/17 県松阪庁舎会議室

・新規登録 刀剣類 332件 銃砲類 29件 登録件数累計 50,323件
・登録証再交付 刀剣類 35件 銃砲類 1件
・製作承認 刀剣類 0件（新規内数）
・登録審査委員

福井 款彦（日本美術刀剣保存協会 三重県副支部長）
早川 繁一（日本美術刀剣保存協会 三重県支部長）
東世古晃弘（日本美術刀剣保存協会 三重県支部）
東 敏平（日本美術刀剣保存協会 三重県支部）

(2) 三重県天然記念物紀州犬登録審査会

・目的

天然記念物紀州犬の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会を経て、保存の必要を認めた紀州犬を優良紀州犬として、県教育委員会に備える紀州犬台帳に登録する。

・日時 平成15年5月18日（日）9：00～14：00

・場所 結城神社 駐車場（津市大字藤方2341）

・審査員 中野 利久（日本犬保存会副会長・同顧問審査員）
秦 正武（日本犬保存会参与審査員・同前三重支部長）
久保 隆（日本犬保存会審査員・同三重支部長）

・登録日本犬

登録日	番号	犬名	性	所有者住所
H15. 7. 1	690	幸華女	雌	鈴鹿市
H15. 7. 1	691	誉竜	雄	鈴鹿市
H15. 7. 1	692	楠根の仙	雄	熊野市
H15. 7. 1	693	魁竜	雄	熊野市
H15. 7. 1	694	昂	雄	南牟婁郡御浜町
H15. 7. 1	695	仁竜	雄	鈴鹿市
H15. 7. 1	696	百合	雌	度会郡御園村
H15. 7. 1	697	粹艶の幸綱	雄	一志郡白山町
H15. 7. 1	698	菊秀	雄	一志郡嬉野町
H15. 7. 1	699	雪菜	雌	多気郡大台町
H15. 7. 1	700	飛ノ竜	雄	一志郡嬉野町
H15. 7. 1	701	孫春峰	雄	津市
H15. 7. 1	702	照国	雄	鳥羽市
H15. 7. 1	703	秀城	雄	鳥羽市
H15. 7. 1	704	五条桜姫	雌	熊野市
H15. 7. 1	705	山神	雄	鈴鹿市

(3) 三重県天然記念物日本鶏登録審査会

・目的

天然記念物日本鶏の保存を図り、その繁殖を助長するため、審査会を経て、保存の必要を認めた日本鶏を優良日本鶏として、県教育委員会に備える日本鶏台帳に登録する。

・日時 平成15年5月25日(日) 9:00~14:00

・場所 多気郡明和町大字竹川 斎宮歴史博物館駐車場

・審査員 大川 一彦(天然記念物日本鶏保存会事務局長)

河村 逸彦(全国日本鶏保存会参与)

富田 靖男(<財>三重県環境保全事業団特別研究員・元三重県立博物館長)

萬野 利亮(三重県日本鶏保存会審査員)

・登録日本鶏

登録日	番号	鶏種	内種	性	所有者住所
H15. 7. 1	923	河内奴鶏	五色種	雄	鈴鹿市
H15. 7. 1	924	軍鶏	八木戸	番	一志郡一志町
H15. 7. 1	925	軍鶏	八木戸	番	一志郡美杉村
H15. 7. 1	926	小国鶏	—	雄	一志郡美杉村
H15. 7. 1	927	軍鶏	八木戸	雄	伊勢市
H15. 7. 1	928	烏骨鶏	—	番	伊勢市
H15. 7. 1	929	烏骨鶏	—	番	伊勢市
H15. 7. 1	930	河内奴鶏	五色種	番	伊勢市
H15. 7. 1	931	地鶏	狸々種	番	度会郡二見町
H15. 7. 1	932	小国鶏	—	雌	度会郡二見町

2 文化財の管理

(1) 文化財パトロール

・事業の概要 県下における指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の管理、保存状況を把握し、適切な処置を講じて文化財保護に万全を期するために、三重県文化財保護指導委員を任命して巡視活動を行っている。巡視活動の報告は各教育事務所において毎月まとめ、文化財保護チームへ報告されるとともに写しが当該市町村教育委員会に送付され、行政対応を行っている。

・巡視報告 各調査員による巡視活動の結果は次掲のA表のとおりである。その中で特に指摘のあったものをB表に示した。種別については「建：建造物」「彫：彫刻」「絵文：絵画文書」「考：考古資料」「有民：有形民俗文化財」「史：史跡」「天：天然記念物」「埋：埋蔵文化財」と略記した。

A：パトロール実施状況一覧

市町村	建	彫	絵文	孝	有民	史	天	埋	計	市町村	建	彫	絵文	孝	有民	史	天	埋	計
桑名市	1					1		11	13	宮川村							7	17	24
多度町							2	7	9	伊勢市	2	2					2		6
長島町									0	玉城町									0
木曾岬町									0	二見町	1						1		2
北勢町*								11	11	小俣町									0
員弁町*								6	6	南勢町							3	1	4
大安町*								9	9	南島町							3	10	13
東員町								3	3	大宮町							2	15	17
藤原町*							2	10	12	紀勢町							1	1	2
四日市市	2						3		5	度会町								11	11

菰野町							3	199	202	御薮村									0
楠町									0	大内山村	1								1
朝日町									0	鳥羽市	3					5	15	23	
川越町									0	浜島町						1	2	3	
鈴鹿市							11	25	36	大王町							1	1	
亀山市							10	9	19	志摩町	4					1	5	10	
関町	3						5	3	11	阿児町								24	24
津市								25	25	磯部町								4	4
河芸町								2	2	上野市	13			3	3	11	6	18	54
芸濃町							2		51	53	名張市	2					3		5
美里村							3	1	44	48	伊賀町	1					4		5
安濃町							1		95	96	阿山町						2	41	43
久居市		3					1	158	162	島ヶ原村	2							12	14
香良洲町								2	2	大山田村						2	24	26	
一志町							1	6	7	青山町	1						5		6
白山町								8	8	尾鷲市			1	3	3	12	9	12	40
嬉野町								6	6	紀伊長島町						5	3	4	12
美杉村	2	1					4	42	49	海山町						1		5	6
三雲町									0	熊野市	2			1	1	14	3	6	27
松阪市	8						2	9	19	御浜町						5	4	2	11
飯南町								4	4	紀宝町							1	2	3
飯高町							3	7	10	紀和町	3					4	1		8
多気町							2		2	鵜殿村								2	2
明和町							1		1										
大台町								21	21										
勢和村									0	合計	51	6	1	7	7	59	120	1007	1258

*北勢町、員弁町、大安町、藤原町は合併により平成15年12月1日からいなべ市となった

B：巡視報告で指摘等のあったもの

市町村	文化財の名称	指摘事項
大安町	上小原古墳群	周辺に開発のあとあり
四日市市	御池沼沢植物群落	西部指定地に竹の侵入
四日市市	四日市市旧港湾施設	ゴミだまりあり。風食が進行
四日市市	西阿倉川アイナシ自生地	アイナシ周辺の樹木伐採が必要
菰野町	鎌ヶ岳ブナ原始林	ブナ林沿いの登山道に説明板が必要
菰野町	奥郷浦七ツ塚古墳群	墳丘の西側が崩れつつある
鈴鹿市	川俣神社のスタジイ	樹勢が弱っている
鈴鹿市	愛宕山1号墳	墳丘直下で開発が行われている
亀山市	宗英寺のイチョウ	キツタがからみついて大きくなっている
亀山市	野登山のブナ林	群落内の説明板が不鮮明
関町	鈴鹿山の鏡岩	標柱が腐りかけている
美杉村	石造水船	表面上はもろくなっていないが、風化が進んでいる
美杉村	西山A・B遺跡	周辺で道路建設工事あり。注意が必要
美杉村	庄屋田遺跡	周辺で道路建設工事あり。注意が必要

美杉村	太郎生広垣戸	民間開発により一部消滅の可能性あり
松阪市	古墳時代溝（上川町）	農道拡幅工事周辺で遺物を発見
松阪市	上村遺跡	住宅建設により大部分で壊滅状態
松阪市	杉垣外遺跡	住宅建設により大部分で壊滅状態
飯南町	井尻遺跡	掲示施設に雨漏りあり
大台町	中野遺跡北部	道路工事による掘削あり
大台町	新田古墳群	1基が削られ半壊状態
大台町	神戸北遺跡	東端で側溝工事中
大台町	嶋見谷遺跡	北部で土砂採取様の掘削が行われている
伊勢市	鷲嶺の水穴	洞内にゴミが散乱
伊勢市	木造地藏菩薩立像	案内板ない
大宮町	七保のオハツキイチョウ	案内板や説明板がない
度会町	小川郷の火打石	案内板ない
度会町	登り遺跡	道路改良工事により掘削
南勢町	鬼ヶ城暖地性シダ群落	乾燥化が進んでいる
南勢町	細谷暖地性シダ群落	希少なシダが全く見られない
南島町	道方の浮島	アイガモやコイがはなされ希少な水草がなくなった
南島町	見江島のイワツバメ棲息地	現地への交通手段が無く、現状を確認できない
南島町	ハマナツメ群落	現地への案内板がない
南島町	野見坂の地層褶曲	説明板の位置が不適當
鳥羽市	白浜遺跡	重機により掘削されている
鳥羽市	戸島台場跡	遺構が削平されないような保存策が必要
鳥羽市	獅子頭古墳	穴が空き空洞が見られる
志摩町	白塚貝塚、地藏貝塚	詳細遺跡分布図の作成が必要
志摩町	ひびじり古墳群	開発のおそれあり
志摩町	布浜古墳群	開発のおそれあり
阿児町	長尾遺跡	道路建設により遺跡の中心部分が損失
磯部町	日和山	駐車場が拡張にともなう掘削が見られる
上野市	常住寺閣魔堂	東側廻縁の床板に割れあり
上野市	旧崇廣堂	小玄関西軒廻りに漏水あり。木部の一部に腐朽あり
上野市	旧三重県第三尋常中学校校舎	扉の木目塗装に剥離あり
上野市	猪田神社本殿	周辺樹木に倒壊のおそれあり
上野市	旧小田小学校本館	太鼓楼屋根より漏水あり。紙張り天井にしみあり
上野市	廃捕陀落寺町石	墓石の周りの五輪塔が損失
名張市	杉谷神社本殿	簀股3箇所欠損。擬宝珠、木口飾金具欠損
名張市	名張藤堂家邸跡	一部土壁が漏水で欠落。正門控え柱貫に蟻害
伊賀町	春日神社拜殿	基礎に割れや歪みあり。
阿山町	服部氏城跡	空堀内にゴミや枯れ木あり、保存体制の整備必要
阿山町	谷出城跡	台風による倒木で遺構が荒れている
阿山町	谷川城跡	畦道が曲輪を削り拡幅されている
島ヶ原村	観菩提寺本堂	回廊床板に木口腐りあり
大山田村	南出碧跡・井上氏城跡	砂防工事により改変を受けている
紀伊長島町	大島暖地性植物群落	砂浜に外来種のセイヨウオオバコが侵入している
尾鷲市	熊野参詣道 馬越峠道	出水の影響で石畳が不揃いになっている

尾鷲市	矢ノ川陰谷樹叢	標柱が朽ちている
尾鷲市	久木神社樹叢	群落内に歩道が作られている。
海山町	島勝神社樹叢	特有の植物であるビロードムラサキが伐採されている
熊野市	楯ヶ崎	案内板が不鮮明。歩道上に大石あり通行しにくい

(三重県文化財保護指導委員)

北勢教育事務所管内 清水 弘之(東員第二中) 渡辺 尚登(桑名高) 鎌田 雅生(西陵中) 浅尾 悟(創徳中) 川添 護(桑名高) 桐生 定巳(四日市市少年自然の家) 鈴木 伸治(飯野高) 嶋村 明彦(関町教委) 采尺 真澄(高田短期大学)	中勢教育事務所管内 本堂 弘之(明小) 浅生 悦生(修成小) 宮田 勝功(県立図書館) 下村 純也(久居西中) 東 永司(久居農林高) 大城 哲也(文建協) 園田 純子(津市教委)	松阪教育事務所管内 榎本 義讓 前川 嘉宏(立有田小) 増田 安生(飯高西中) 三井 博之 高松 隆吉(自営) 松月 久和 藤田 直信(嬉野町教委)
南勢志摩教育事務所管内 大西 素行 村上 喜雄 田村 陽一(宇治山田高) 奥 義次(度会高) 北畠 充生(大内山小) 橋本 清(伊勢高) 坂部 元宏 岡 與一 松月 久和 藤田 直信(嬉野町教委)	上野教育事務所管内 寺岡 光三(森精機製作所) 市田 進一 水口 昌也(錦生小) 松月 茂明(日本サンショウウオセンター) 杉澤 学(奈良女子大文学部附属小) 滝井 利彰(タック設計室) 瀧川 和也(生活部県史編纂G)	尾鷲教育事務所管内 津田雄一郎(志子小) 山本 和彦(尾鷲高) 田崎 通雅(尾鷲市立中央公民館郷土室) 吉田 金好 熊野教育事務所管内 福村 直人(小阪小) 林 伸行 岩本 直樹(成川小学校) 花尻 薫

(2) 文化財保護にかかる会議

① 三重県文化財保護連絡会議・三重県文化財調査員会議

県下における指定文化財及び埋蔵文化財などの保護行政を一層充実させるため、市町村文化財保護行政担当者、各教育事務所文化財担当者、並びに、県文化財調査員との打ち合わせ及び協議を実施した。

地 区	開 催 日 時	場 所
北勢・中勢・伊賀	平成15年6月10日(火) 14:00~16:45	県津庁舎 大会議室
松阪・南勢志摩	平成15年6月11日(水) 14:00~16:45	斎宮歴史博物館 講堂
尾鷲・熊野	平成15年6月9日(月) 14:00~16:45	県熊野庁舎 会議室A

- ・内 容 平成15年度文化財保護事業の概要
指定文化財に関する事務手続きなどについて
開発事業と埋蔵文化財保護について
市町村合併に向けての留意事項
文化財パトロールの実施について
- ・出席者 市町村教育委員会文化財保護担当者
各教育事務所文化財担当者
三重県文化財調査員

② オオサンショウウオ保護連絡会議

- ・目 的 オオサンショウウオの保護管理について県関係部局および関係市町村に周知するとともに、保護管理について共通認識を得る
- ・日 時 平成16年2月16日(月) 13:30~16:00

- ・場 所 名張市勤労者福祉会館 大会議室（名張市夏見2812番地）
- ・内 容 ①事例報告「オオサンショウウオの生息に配慮した河川工事」
伊賀建設部より2件、伊賀農林商工部より1件
- ②オオサンショウウオ保護についての意見交換
- ・指導委員 松井 正文（京都大学大学院 人間・環境学研究科 教授）
富田 靖男（財）三重県環境保全事業団 特別研究員・元三重県立博物館長）
松月 茂明（日本サンショウウオセンター 所長）
清水 善吉（三重県環境部 主幹）

(3) 発掘調査届・通知等

文化財保護法の規定により、埋蔵文化財包蔵地の発掘（土木工事等）に対しては、通知・届出をおこなうことが義務づけられている。平成15年4月から16年3月までに処理を行った当該通知・届出は以下のとおりである。

区分 地域	57条の2										57条の3								57 条 1 項	58 条 の 2	計					
	工 場	個 人 住 宅	住 宅	店 舗	そ の 他 建 物	宅 地 造 成	土 地 区 画 整 理	土 砂 採 取	水 道 ・ ガ ス	農 業 関 係	そ の 他 開 発	道 路	河 川	学 校	工 場	そ の 他 建 物	公 園 造 成	水 道 ・ ガ ス				下 水 道	農 業 関 係	そ の 他 開 発		
桑名市		18	2	3	2	2			1		2	1				1					1		5	38		
多度町			2									1													3	
長島町																									0	
木曾岬町																									0	
北勢町																									0	
員弁町																									0	
大安町											1														1	
東員町																									0	
藤原町																									0	
四日市市		3	3			3			2		3	4		1					16	1				2	38	
菰野町																									0	
楠町																									0	
朝日町																									0	
川越町																									0	
鈴鹿市	1	26	9	2	5	2		1		1	2	2							1	1				6	59	
亀山市													1												2	3
関町																									0	
津市			1		2				1	1					1										6	
河芸町					1																				1	
芸濃町																									0	
美里村																									0	
安濃町					4				5				1											2	12	
久居市			1			2																			3	
香良洲町																									0	
一志町																									0	

白山町																			1				1						2	
嬉野町	8	4									2																4	18		
美杉村																				1	1							1	3	
三雲町	9		3	1	10						1	1		1													1	27		
松阪市					1																								1	
飯南町																													0	
飯高町																													0	
多気町																										1			1	
明和町																												1	1	
大台町																													0	
勢和村	1																												1	
宮川村																													0	
伊勢市		1																									1	3		
玉城町												1																1	2	
二見町																													1	1
小俣町																													0	
南勢町																													0	
南島町																													0	
大宮町											1																		1	
紀勢町																													0	
度会町																													0	
御園村																													0	
大内山村																													0	
鳥羽市																													0	
浜島町																													0	
大王町																													0	
志摩町																													0	
阿児町																													1	
磯部町																													0	
上野市																												2	5	
名張市																													1	
伊賀町																													0	
阿山町																													0	
島ヶ原村																													0	
大山田村																												1	1	
青山町																													0	
尾鷲市																													0	
紀伊長島町																													0	
海山町																													0	
尾鷲市																													0	
熊野市																													0	
御浜町																													0	
紀宝町																													0	
紀和町																													0	

13	H15. 5. 1	土器・石器等 整理箱 8 箱	H15. 3. 27	三重県教育 委員会	明和町竹川 (斎宮跡第139 次)	明和町	斎宮歴史博物館
14	H15. 5. 28	土師器・須恵器・灰釉陶 器・山茶碗・瀬戸美濃陶 器・近世陶磁器・レンガ・ 窯道具等 整理箱 5 箱	H15. 3. 28	朝日町教育 委員会	朝日町大字繩生 他(町内各地)	個人	朝日町文化財保 管倉庫
15	H15. 5. 28	弥生土器・土師器・須恵 器など 整理箱 22 箱	H15. 3. 31	亀山市教育 委員会	亀山市木下町 (勢武谷遺跡)	日本道路公団	亀山市教育委員 会文化財整理所
16	H15. 5. 28	弥生土器・土師器・須恵 器・陶磁器など 整理箱 9 箱	H15. 3. 31	亀山市教育 委員会	亀山市山下町 (於登志遺跡)	日本道路公団	亀山市教育委員 会文化財整理所
17	H15. 5. 28	弥生土器・埴輪など 整理箱 3 箱	H15. 3. 31	亀山市教育 委員会	亀山市木下町 (宮の前1号墳)	日本道路公団	亀山市教育委員 会文化財整理所
18	H15. 5. 28	縄文土器・土師器など 整理箱 1 箱	H15. 3. 31	亀山市教育 委員会	亀山市太森町 (北山城跡)	日本道路公団	亀山市教育委員 会文化財整理所
19	H15. 5. 28	須恵器・土師器・陶磁器 など 整理箱 1 箱	H15. 3. 31	亀山市教育 委員会	亀山市辺法寺町 (野元坂館跡)	日本道路公団	亀山市教育委員 会文化財整理所
20	H15. 5. 28	陶磁器・土師器など 整理箱 8 箱	H15. 3. 31	亀山市教育 委員会	亀山市小野町 (小野城跡)	亀山市	亀山市教育委員 会文化財整理所
21	H15. 5. 28	輸入陶磁器・陶器・土師 器羽釜・炭化米など 整理箱 7 箱	H15. 3. 31	亀山市教育 委員会	亀山市東丸町 (亀山城跡)	三重県	亀山市教育委員 会文化財整理所
22	H15. 5. 28	山茶碗・土師器 整理箱 1 箱	H15. 4. 7	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市飯野寺家 町 (周知外)	個人	鈴鹿市考古博物 館
23	H15. 5. 28	山茶碗・土師器 整理箱 1 箱	H15. 4. 7	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市土師町 (土師南方遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
24	H15. 5. 28	土師器・常滑焼・土錘 整理箱 11 箱	H15. 4. 7	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市土師町 (下箕田遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
25	H15. 5. 28	土師器・須恵器 紙小箱 2 箱	H15. 4. 7	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市郡山町 (西川西遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
26	H15. 5. 28	土師器・須恵器 紙小箱 1 箱	H15. 4. 7	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市上箕田町 (上箕田遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
27	H15. 5. 28	須恵器・常滑焼 紙小箱 2 箱	H15. 4. 7	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市高岡町 (寺山遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
28	H15. 5. 28	土師器 紙小箱 1 箱	H15. 4. 7	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市高岡町 (西ノ岡A遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
29	H15. 6. 26	土師器等 小片 3	H15. 4. 1	二見町教育 委員会	度会郡二見町 (荘遺跡)	企業	二見町教育委員 会
30	H15. 6. 26	土師器・須恵器・山茶碗・ 瓦 整理箱 2 箱	H15. 5. 14	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市平田本町 (平田遺跡・平 田城跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
31	H15. 6. 26	土師器等 小片 25	H15. 4. 1	二見町教育 委員会	度会郡二見町 (荘遺跡)	企業	二見町教育委員 会
32	H15. 6. 26	土師器等 小片 14	H15. 4. 1	二見町教育 委員会	度会郡二見町 (荘遺跡)	企業	二見町教育委員 会
33	H15. 6. 26	土師器・須恵器 紙箱 7	H15. 4. 7	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市郡山町 (西川遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
34	H15. 6. 26	土師器 紙箱 1	H15. 4. 7	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市神戸7丁 目 (神戸中学校遺 跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
35	H15. 6. 26	弥生土器・須恵器・山茶 碗 整理箱 1 箱	H15. 4. 7	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市須賀1丁 目 (須賀遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
36	H15. 6. 26	瓦・土師器・須恵器 紙箱 4	H15. 4. 7	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市上野町 (貝戸部遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
37	H15. 6. 26	近世土器 紙箱 1	H15. 4. 10	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市西条1丁目 (狐穴遺跡隣接地)	個人	鈴鹿市考古博物 館

38	H15. 10. 23	土師器・陶器等 整理箱31箱	H10. 8. 22	美杉村教育 委員会	一志郡美杉村 (西ノ手遺跡)	美杉村	美杉村教育委員 会
39	H15. 10. 23	土師器・陶器等 整理箱 5 箱	H14. 2. 7	美杉村教育 委員会	一志郡美杉村 (倉元遺跡)	美杉村	美杉村教育委員 会
40	H15. 10. 23	土師器・陶器等 整理箱 1 箱	H13. 4. 24	美杉村教育 委員会	一志郡美杉村 (多気北畠氏遺 跡慈恩院跡)	美杉村	美杉村教育委員 会
41	H15. 10. 23	土師器・陶器等 整理箱 8 箱	H12. 11. 14	美杉村教育 委員会	一志郡美杉村 (多気北畠氏遺 跡馬場地区)	美杉村	美杉村教育委員 会
42	H15. 10. 23	土師器・陶器等 整理箱40箱	H14. 3. 29	美杉村教育 委員会	一志郡美杉村 (多気北畠氏遺 跡六田館跡)	個人	美杉村教育委員 会
43	H15. 10. 23	土師器・陶器等 整理箱35箱	H11. 3. 31	美杉村教育 委員会	一志郡美杉村 (多気北畠氏遺 跡北畠氏館跡)	北畠神社	美杉村教育委員 会
44	H15. 10. 23	土師器・陶器等 整理箱70箱	H14. 10. 26	美杉村教育 委員会	一志郡美杉村 (多気北畠氏遺 跡小田地区)	美杉村	美杉村教育委員 会
45	H15. 10. 23	土師器・陶器等 整理箱 5 箱	H14. 10. 26	美杉村教育 委員会	一志郡美杉村 (多気北畠氏遺 跡小田地区第 3 次)	美杉村	美杉村教育委員 会
46	H15. 10. 23	土師器・陶器等 整理箱33箱	H14. 10. 26	美杉村教育 委員会	一志郡美杉村 (多気北畠氏遺 跡世古地区第 1 次)	美杉村	美杉村教育委員 会
47	H15. 10. 23	土師器・陶器等 整理箱 3 箱	H14. 10. 26	美杉村教育 委員会	一志郡美杉村 (多気北畠氏遺 跡六田地区第 1 次)	美杉村	美杉村教育委員 会
48	H15. 10. 23	土師器・陶器等 整理箱 3 箱	H 7. 12. 27	美杉村教育 委員会	一志郡美杉村 (多気北畠氏遺 跡小田地区第 1 次)	美杉村	美杉村教育委員 会
49	H15. 10. 23	土師器・陶器等 整理箱79箱	H15. 3. 31	美杉村教育 委員会	一志郡美杉村 (多気北畠氏遺 跡北畠氏館跡)	美杉村	美杉村教育委員 会
50	H15. 10. 23	瓦 1 点	H15. 6. 24	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市西富田町 (長者屋敷遺跡 近接地)	個人	鈴鹿市考古博物 館
51	H15. 10. 23	瓦 整理箱 6 箱	H15. 6. 24	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市加佐登 2 丁目 (長者屋敷遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
52	H15. 10. 23	土師器 4ヶ サマカイト 1ヶ	H15. 7. 3	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市加佐登 2 丁目 (加佐登遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
53	H15. 10. 23	弥生土器・土師器・須恵 器・軒平瓦・平瓦・丸瓦・ 刀子・鉄製紡錘車・山茶 碗・山皿・天目茶碗・近 世陶器・寛永通宝・石臼・ 釘・陶磁器・砥石・ガラ ス瓶 整理箱49箱	H15. 8. 1	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市岸岡町 (天王遺跡)	三重県厚生農業 協同組合連合会	鈴鹿市考古博物 館
54	H15. 10. 23	縄文土器・スクレーパー・ サマカイト剥片・須恵器・ 土師器・灰釉陶器 整理箱 3 箱	H15. 8. 2	鈴鹿市教育 委員会	鈴鹿市加佐登 2 丁目 (加佐登遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物 館
55	H15. 10. 23	土器・木製品・軽石 整理箱45箱	H15. 8. 26	三重大学	津市上浜町 (周知外)	三重大学	三重大学
56	H15. 10. 28	土師器・須恵器等 整理箱 8 箱	H15. 3. 27	三重県教育 委員会	明和町竹川 (斎宮跡第140 次)	明和町	斎宮歴史博物館

57	H15.10.28	縄文土器・弥生土器・古墳時代土師器・須恵器・山茶碗等 整理箱11箱	H15.10.6	三重県教育委員会	明和町金剛坂 (金剛坂里中遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
58	H15.10.28	土師器・山茶碗・陶器・磁器・木製品等 整理箱14箱	H15.10.17	三重県教育委員会	亀山市三寺町 (岩瀬遺跡・嶋ノ前遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
59	H15.11.5	須恵器・土師器・陶器等 整理箱36箱	H15.10.30	三重県教育委員会	亀山市両尾町 (大会遺跡)	日本道路公団	三重県埋蔵文化財センター
60	H16.2.3	縄文土器・弥生土器・土師器・山茶碗・陶器等 整理箱22箱	H15.11.28	三重県教育委員会	松阪市広瀬町 (戸井口遺跡)	茅広江土地改良区	三重県埋蔵文化財センター
61	H16.2.3	(大原堀遺跡)縄文土器・石器・土師器等 整理箱39箱 (スプクリ遺跡)土師器・陶器等 整理箱1箱	H15.11.28	三重県教育委員会	松阪市広瀬町 (大原堀遺跡・スプクリ遺跡)	茅広江土地改良区	三重県埋蔵文化財センター
62	H16.2.3	(天童山古墳群)土師器・須恵器・鉄鍬・管玉・切子玉等 整理箱58箱 (三石代遺跡)土師器・瓦器等 整理箱15箱	H15.11.28	三重県教育委員会	上野市上郡 (天童山古墳群) 上野市下神戸 (三石代遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
63	H16.2.3	土師器・陶器等 整理箱24箱	H16.1.29	三重県教育委員会	度会郡玉城町 (佐田南浦遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
64	H16.2.3	山茶碗・土師器皿・甕(常滑焼) 整理箱100箱	H15.11.28	三重県教育委員会	津市南河路 (替田遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
65	H16.2.3	瓦・灰釉陶器・土師器等 整理箱48箱	H15.6.20	三重県教育委員会	鈴鹿市国分町 (国分北遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
66	H16.2.3	土師器・陶器・磁器・古銭・砥石等 整理箱5箱	H15.11.28	三重県教育委員会	上野市丸之内～ 恵美須 (上野城下町遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
67	H16.2.3	瓦器・黒色土器・土師器・陶器・磁器・須恵器・木製品等 整理箱26箱	H15.10.27	三重県教育委員会	名賀郡青山町 (上後瀬遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
68	H16.2.3	弥生土器・土師器・須恵器・瓦・製塩土器・山茶碗・瓦器・常滑焼・古瀬戸・水晶玉 整理箱97箱	H16.1.30	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市岸岡町 (天王遺跡)	三重県厚生農業協同組合連合会	鈴鹿市考古博物館
69	H16.2.3	土師器・須恵器・土製品(土鍬)金属製品(鉄滓)・石製品(砥石) 整理箱50箱	H16.1.7	四日市市教育委員会	四日市市東坂部町 (西ヶ谷遺跡)	四日市市	四日市市教育委員会
70	H16.2.3	瓦片 整理箱1箱	H15.12.16	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市岸岡町 (天王屋敷遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物館
71	H16.2.3	瓦・土師器・須恵器・山茶碗 整理箱2箱	H15.12.16	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市平田本町一丁目 (平田遺跡・平田城跡)	個人	鈴鹿市考古博物館
72	H16.2.3	土師器片 整理箱1箱	H15.12.16	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市弓削一丁目 (岡田遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物館
73	H16.2.18	須恵器・土師器・埴輪・鉄剣等 整理箱175箱	H16.1.30	三重県教育委員会	松阪市豊原町 (天王山遺跡他)	三重県	三重県埋蔵文化財センター

74	H16. 2. 18	(寺前遺跡) 土師器・須恵器・瓦器等 整理箱 8箱 (宮ノ前遺跡) 土師器・瓦器・陶器等 整理箱54箱 (荒木氏館跡) 土師器・瓦器・瓦等 整理箱38箱 (服部氏館跡) 瓦器・黒色土器等 整理箱 8箱	H16. 1. 30	三重県教育委員会	上野市荒木 (寺前遺跡・宮ノ前遺跡・荒木氏館跡・服部氏館跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
75	H16. 2. 18	陶器片 整理箱 1箱	H16. 1. 27	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市白子1丁目 (白子代官所跡)	個人	鈴鹿市考古博物館
76	H16. 2. 18	土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器・山茶椀・中世陶器・輸入陶磁器・瓦・土製品(釘等)・木製品(下駄・曲げ物・木簡等)・石製品(砥石・五輪塔等)	H15. 12. 9	四日市市教育委員会	四日市市城東町・赤堀2丁目(赤堀城跡)	四日市市	四日市市教育委員会
77	H16. 2. 18	瓦片・土師器片・須恵器片 整理箱 1箱	H15. 11. 21	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市小田町 (宮上道遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物館
78	H16. 2. 18	瓦片・土師器片・須恵器片 整理箱 1箱	H15. 11. 21	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市岸岡町 (天王屋敷遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物館
79	H16. 2. 18	瓦片・土師器 整理箱 1箱	H15. 11. 24	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市広瀬町 (長者屋敷遺跡)	個人	鈴鹿市考古博物館
80	H16. 2. 26	石器・須恵器・土師器・鉄製品 整理箱 5箱	H15. 12. 5	安濃町教育委員会	安芸郡安濃町 (小野口遺跡)	個人	安濃町教育委員会
81	H16. 3. 1	弥生土器・古墳時代土師器・須恵器・木製品・山茶椀等 整理箱56箱	H16. 2. 13	三重県教育委員会	一志郡三雲町 (西肥留遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
82	H16. 3. 1	土師器・須恵器・緑釉陶器等 整理箱50箱	H16. 2. 10	三重県教育委員会	明和町竹川 (斎宮跡第141次)	明和町	斎宮歴史博物館
83	H16. 3. 17	中世陶磁器・土師器・須恵器・木製品 整理箱180箱	H16. 3. 1	三重県教育委員会	桑名市大字志知 (志知南浦遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
84	H16. 3. 23	(小津遺跡) 土師器・陶器等 整理箱160箱 (中林・中道遺跡) 土師器・陶器等 整理箱112箱	H16. 3. 8	三重県教育委員会	一志郡三雲町 (小津遺跡) (中林・中道遺跡)	三重県	三重県埋蔵文化財センター
85	H16. 3. 10	弥生土器・土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器・陶器・木製品等 整理箱200箱	H16. 2. 13	四日市市教育委員会	四日市市大矢知町 (久留倍遺跡)	国土交通省	四日市市教育委員会
86	H16. 3. 10	石鏃・瓦・陶器 整理箱 6箱	H16. 2. 9	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市稲生町 (池ノ下Ⅱ遺跡)	国土交通省	鈴鹿市考古博物館
87	H16. 3. 10	土師器・瓦・陶器 整理箱 6箱	H16. 2. 9	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市稲生町 (野田遺跡)	国土交通省	鈴鹿市考古博物館
88	H16. 3. 10	土師器・須恵器・陶器 整理箱10箱	H16. 2. 9	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市稲生町 (甲懸Ⅱ遺跡)	国土交通省	鈴鹿市考古博物館
89	H16. 3. 10	土師器・須恵器・埴輪・陶器 整理箱 3箱	H16. 2. 9	鈴鹿市教育委員会	鈴鹿市稲生町 (甲懸Ⅱ遺跡)	国土交通省	鈴鹿市考古博物館
90	H16. 3. 31	土師器・山茶椀・陶器・瓦等 整理箱 4箱	H16. 3. 22	三重県教育委員会	度会郡玉城町 (岩出遺跡群第6次) ケカノ辻地区	三重県	三重県埋蔵文化財センター

(5) 出土文化財の譲与

No.	認定日	物件名	発見日	発見者	発見場所	土地所有者
1	H15. 4. 14	安濃町教育委員会	縄文土器・土師器・須恵器・山茶碗・陶器 整理箱7箱	安芸郡安濃町 (山ノ下B3号墳)	H13. 11. 27	安濃町教育委員会
2	H15. 4. 14	安濃町教育委員会	埴輪・土師器・須恵器 整理箱10箱	安芸郡安濃町 (谷古墳)	H13. 7. 25	安濃町教育委員会
3	H15. 5. 6	上野市教育委員会	須恵器杯・杯蓋・甕・壺・円面硯・土馬・陶棺・宮殿型陶製品 整理箱1200箱	上野市佐那具町 (御墓山窯跡)	H13. 5. 31	上野市教育委員会
4	H15. 5. 6	上野市教育委員会	土器・陶器・磁器・軒丸瓦・軒平瓦・丸瓦・平瓦・石硯・砥石・銭貨 整理箱42箱	上野市丸之内 (上野城跡)	H13. 10. 1	上野市教育委員会
5	H15. 5. 6	上野市教育委員会	土器・陶器・磁器・平瓦 整理箱5箱	上野市丸之内 (上野城跡)	H13. 11. 9	上野市教育委員会
6	H15. 5. 6	上野市教育委員会	経石・経本・土師器皿 整理箱16箱	上野市服部町 (法華経塔)	H13. 10. 22	上野市教育委員会
7	H15. 8. 11	鈴鹿市教育委員会	弥生土器 整理箱6箱	鈴鹿市須賀1丁目 (須賀遺跡)	H14. 9. 25	鈴鹿市考古博物館
8	H16. 2. 25	阿児町教育委員会	石斧・石鎌・磨石・敲石・凹石・縄文土器・山茶碗等 整理箱18箱	志摩郡阿児町神明 (長尾遺跡)	H14. 2. 19	阿児町教育委員会
9	H15. 10. 24	四日市市教育委員会	縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器・陶器・石製品・鉄製品・木製品 整理箱800箱	四日市市大矢知町 (久留倍遺跡)	H15. 1. 20	四日市市教育委員会

3 国・県指定文化財の現状変更等 (平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)

(1) 国指定文化財現状変更等

① 国指定史跡及び名勝等現状変更

(*印は県市の法定受託事務等による許可)

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
熊野参詣道 (八鬼山道)	国交省 ほか	市教育長	H15. 7. 7 *	H15. 7. 7		町石等の展示のための移動
上野城跡	財務省 ほか	市長	H15. 7. 15	H15. 8. 8	H16. 3. 30	整備に伴う発掘調査
		上野市水道 事業管理者	H15. 9. 9	H15. 10. 17	H16. 3. 22	配水タンク改修
		伊賀文化産 業協会会長	H15. 11. 11	H15. 12. 10	H16. 3. 31	土壁の修理等
		伊賀上野観 光協会会長	H15. 12. 8	H15. 12. 26 *	H16. 3. 31	便益施設の改修
		市長	H15. 12. 16	H16. 2. 20	H16. 3. 31	污水管等の改修
伊勢国府跡	個人	市教育長	H15. 4. 11	H15. 5. 23	H15. 7. 8	学術調査
赤木城跡及び田 平子峠刑場跡	紀和町	町長	H15. 5. 27	H15. 7. 24		整備に伴う発掘調査
伊勢国分寺跡	鈴鹿市	市教育長	H15. 4. 2	H15. 5. 23	H16. 3. 31	整備に伴う発掘調査
谷川土清旧宅	津市	市長	H15. 4. 16	H15. 4. 16 *	H15. 4. 22	軒樋の修理
旧林崎文庫	神宮	神宮代表 役員	H15. 9. 30	H15. 11. 21	H16. 3. 18	石段修理
本居宣長墓	松阪市	松阪市長	H15. 10. 23	H15. 10. 30 *	H15. 11. 5	歌碑の移転
天白遺跡	嬉野町	町教育長	H15. 10. 31	H16. 2. 3		整備に伴う発掘調査

② 国指定史跡齋宮跡にかかる現状変更

申請内容	件数	備考
個人・民間企業などによる申請	36件	内、法定受託事務等による許可 6件
公共機関等による地域環境整備に伴う申請	3件	内、法定受託事務等による許可 0件
史跡環境整備及び維持管理等に伴う申請	0件	内、法定受託事務等による許可 0件
計画的発掘調査のための申請	2件	内、国庫補助金による計画発掘調査 2件
計	41件	

③ 国指定天然記念物現状変更

(*印は県等の法定受託事務等による許可)

件名	所有者 管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
熊野の鬼ヶ城	熊野市	熊野市長	H15. 7. 12	H15. 7. 25 * (熊野市許可)	---	花火用筒等の一時的な設置
		七里御浜鯉のぼりの会	H16. 3. 10	H16. 3. 10 * (熊野市許可)	---	鯉のぼり用ロープと横断幕の一時的設置
大杉谷		三重県知事	H15. 5. 26	H14. 5. 30 *		工作物の改修
大島暖地性植物群落	紀伊長島町	環境部長	H15. 7. 9	H15. 8. 21		動植物採取
金生水沼沢植物群落	鈴鹿市他	鈴鹿市教育委員会教育長	H15. 5. 22	H15. 6. 27		植物採取等
			H15. 12. 24	H16. 2. 20		樹木伐採
ヤマネ		環境部長	H15. 7. 9	H15. 8. 11 *		生息状況調査
オオサンショウウオ		川上ダム建設所所長	H15. 4. 8	H15. 5. 6		生態調査
		環境部長	H15. 7. 9	H15. 7. 14 *		生息状況調査
		三重県知事	H15. 8. 11	H15. 8. 18 *		生息状況調査
		三重県知事	H15. 9. 3	H15. 10. 17		工事に伴う一時捕獲及び移動
		三重県知事	H15. 10. 22	H15. 11. 28		工事に伴う一時捕獲及び移動
ネコギギ		三重県教委	H15. 4. 23	H15. 5. 23		捕獲及び飼育
		三重県知事	H15. 5. 13	H15. 6. 11 *	H15. 10. 31	生息状況調査
		三重県知事	H15. 6. 17	H15. 7. 24		工事に伴う一時捕獲及び移動
		三重県知事	H15. 6. 25	H15. 8. 20 *	H15. 10. 21	生息状況調査
		紀勢町長	H15. 6. 30	H15. 7. 7 *		生息状況調査
		度会町長	H15. 7. 11	H15. 7. 18 *	H15. 10. 2	生息状況調査
		南勢志摩県民局農林水産商工部長	H15. 7. 24	H15. 7. 29 *		生息状況調査
		南勢志摩県民局農林水産商工部長	H15. 7. 29	H15. 9. 19	H15. 11. 5	工事に伴う一時捕獲及び移動
		三重県知事	H15. 9. 19	H15. 11. 28		工事に伴う一時捕獲及び移動
			H15. 10. 21	H15. 11. 21		工事に伴う一時捕獲及び移動
H15. 11. 6	H15. 12. 19			工事に伴う一時捕獲及び移動		

	度会町長	H15. 11. 18	H15. 1. 16		工事に伴う一時捕獲及び移動
	三重県知事	H15. 11. 25	H15. 12. 19		工事に伴う一時捕獲及び移動
		H15. 11. 27	H16. 1. 9		工事に伴う一時捕獲及び移動

④ 登録有形文化財現状変更届

件名	所有者	申請者	届出日	受理日	完了日	変更理由
旧四日市市立図書館	四日市市	四日市市長	H15. 3. 31	H15. 5. 30	H15. 7. 31	児童館施設の改修

⑤ 国指定史跡及び名勝等滅失・き損届

件名	所有管理者	届出日	き損日	き損内容
熊野参詣道 (ツツラト峠・始神峠)	国土交通省 ほか	H15. 6. 20	H15. 5. 31	谷・河川の増水等による崩落

⑥ 国指定天然記念物滅失・き損届

件名	届出者	届出日	滅失日	滅失内容
カモシカ	大安町教委	H15. 3. 5	H15. 2. 20	岩壁下で死亡個体を発見。外観に異常は見られず転落死と思われた。
		H15. 3. 5	H15. 3. 21	林道道路脇で死亡個体を発見。皮膚に白いこぶ状の疾患が見られた。
	日本カモシカセンター	H15. 3. 18	H15. 3. 14	近隣のキャンプ場での衰弱個体を日本カモシカセンターで保護後死亡。
	海山町教委	H15. 4. 15	H15. 3. 以前	旅行者が渓流脇でカモシカと思われる白骨死体を発見。
	日本カモシカセンター	H15. 4. 14	H15. 3. 28	菰野町役場職員がキャンプ場付近で死亡個体を発見。日本カモシカセンターで解剖
	美杉村教委	H15. 5. 2	H15. 3. 下旬	住民が散歩中に山麓斜面でカモシカのほぼ白骨化した個体を発見。
	鈴鹿市教委	H15. 6. 2	H15. 4. 以前	地元市民センター長が危険箇所パトロール中にほぼ白骨化した個体を発見。
	宮川村教委	H15. 8. 1	H15. 7. 26	地元住民が道路脇で死亡しているカモシカを発見。交通事故によると思われる。
	宮川村教委	H15. 9. 26	H15. 9. 21	道路脇で死亡しているカモシカを発見。交通事故か崖からの転落かは不明
	尾鷲市教委	H15. 10. 2	H15. 9. 30	熊野古道散策者が死亡しているカモシカを発見。パラボックス病の可能性あり。
北勢町教委	H15. 10. 21	H15. 10. 18	林業作業員が青川の川原で死亡しているカモシカを発見。外傷なし。	

⑦ 登録有形文化財所有者変更届

件名	旧所有者	新所有者	変更日	届出日	受理日	変更理由
賓日館御殿の間棟など3棟	有)二見館	二見町	H14.11.29	H15.7.16	H15.8.21	公有化

⑧ 重要文化財所在場所変更届

件名	所有者	新所在場所	変更日	届出日	受理日	変更理由
木造阿弥陀如来立像	慈恩寺	亀山市歴史博物館	H15.9.27	H15.8.25	H15.10.31	所有者公開及び本堂修理期間中の保管

⑨ 重要文化財(県内所在)公開許可申請(県内施設による)

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	公開期間	公開理由
鉄獅子嚙文金銅象嵌鍬形	八代神社	三重県埋蔵文化財センター	H15.8.8	H15.9.10	H15.9.28 ~ H15.11.3	三重県埋蔵文化財センターほか主催「三重県埋蔵文化財展 三重の優品展」へ出展のため
伊勢神島祭祀遺物のうち、銅鏡2面	八代神社					
伊勢国朝熊山経ヶ峰経塚出土品一括のうち、来迎鏡像2面	金剛証寺					
序の舞 上村松園筆	東京芸術大学	三重県立美術館	H16.3.14	H16.3.31	H16.4.14 ~ H16.5.5	県美「上村松園展」に出展のため

⑩ 重要文化財(県内所在)公開届(県内公開承認施設による)

件名	所有者	届出者	届出日	公開期間	公開理由
木造阿弥陀如来坐像	善教寺	四日市市立博物館	H15.12.26	H15.11.1 ~ H15.12.7	四日市市立博物館主催「ふるさと文化の源流 四日市の文化財」へ出展のため
十六間四方白星兜鉢	鵜森神社				

(2) 県指定文化財現状変更等

① 県指定史跡及び名勝等現状変更

件名	所有管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
田丸城跡	玉城町	町長	H15.7.31	H15.7.31	H15.11.12	整備に伴う発掘調査
桑名城跡	財務省ほか	木曾川下流河川事務所長	H15.6.20	H15.6.26		三之丸水門改修
平氏発祥伝説地	津市	市教育長	H15.4.15	H15.4.15*		柵の設置等
蓑虫庵	上野市	上野市長	H16.2.20	H16.2.26	H16.12.2	解説版設置

② 県指定天然記念物現状変更

件名	所有管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
長徳寺の竜王ザクラ	長徳寺	芸濃町教委	H15. 6. 24	H15. 7. 1		支柱設置等
田光のシデコブシ及び湿地生物生息地	田光区 他	環境部長	H15. 7. 9	H15. 7. 14		標本採取等
川島町のシデコブシ群落	個人	環境部長	H15. 7. 9	H15. 7. 14		標本採取等
花垣のヤエヤマザクラ	予野八重桜保存会長	予野八重桜保存会長	H15. 12. 11	H15. 12. 26		穂木採取
地藏大マツ	西玉垣町自治会長	西玉垣町自治会長	H15. 12. 22	H16. 1. 5		薬剤注入
オオダイガハラサンショウウオ		環境部長	H15. 7. 9	H15. 7. 14		標本採取等
		紀北県民局生活環境部長	H15. 7. 23	H15. 7. 31		工事に関する一時捕獲及び移動
石薬師の蒲ザクラ	大木神社	大木神社宮司	H16. 2. 13	H16. 2. 23	H16. 3. 29	樹勢回復
鈴島暖地性植物群落	紀伊長島町	紀伊長島教委教育長	H16. 2. 5	H16. 2. 19	H16. 3. 29	説明板の設置

③ 県指定有形文化財現状変更

件名	所有管理者	申請者	申請日	許可日	完了日	変更理由
入交家住宅	上野市	市教育長	H15. 8. 28	H15. 8. 29		保存整備
御城番屋敷	苗秀社	苗秀社代表社員	H15. 11. 28	H15. 12. 5		部分修理

④ 県指定文有形文化財修理届

件名	所有管理者	届出日	修理期間	修理内容
専修寺唐門	専修寺	H15. 5. 6	H15. 5. 9～H15. 5. 30	屋根応急修理（養生シート覆い）

⑤ 県指定有形文化財盗難届

件名	届出者	届出日	盗難日	内容
木造大日如来坐像	村山区長	H15. 8. 18	H15. 8. 14～8. 17の間	管理人不在期間に本堂脇戸から侵入して盗取される。

⑥ 県指定有形文化財所有者変更

件名	旧所有者	新所有者者	変更日	届出日	受理日	変更理由
脇差 銘 伊賀国宗近	個人	個人（県外）	H15. 4. 22	H15. 5. 2	H15. 10. 21 指定解除	譲り受け （県外移出）
木簡（柚井遺跡出土1号）	個人	桑名市博物館	H15. 11. 12	H16. 1. 8	H16. 1. 8	寄贈

⑦ 県指定有形民俗文化財所有者変更

件名	旧所有者	新所有者者	変更日	届出日	受理日	変更理由
桑名日記 柏崎日記	個人	桑名市博物館	H15. 11. 12	H16. 1. 8	H16. 1. 8	寄贈

⑧ 県指定有形文化財所在場所変更届（永年）

件名	所有者	新所在場所	変更日	届出日	受理日	変更理由
銅造阿弥陀如来立像	光勝寺	鈴鹿市神戸2丁目20-8 龍光寺	H16. 2. 28	H16. 2. 18	H16. 2. 24	防火・盗難防止のため

⑨ 県指定文化財所在場所の変更（元の所在場所に復する場合）

件名	所有管理者	変更場所	変更期間	変更理由
能面 附能衣装の内、能面15面、楽器3点、能装束5領	賀多神社	鳥羽市歴史文化ガイドセンター	H15. 4. 30～ H15. 7. 1	郷土資料室で展示のため
上野天神祭供奉面の内、6面	相生町	紺屋町集議所	H15. 5. 20～ H15. 10. 20	相生町集議所（保管場所）建て替えによる一時移動
八鬼山の町石及び石造三宝荒神立像・石造不動明王立像の内、十五町石・不動明王	尾鷲市	尾鷲市立中央公民館郷土室	H15. 7. 17～ H16. 1. 15	世界遺産登録プレイベント「八鬼山越え」へ出展のため
上野天神祭山車金具の内、欄縁金具8個	福居町	京都国立博物館	H15. 9. 24～ H15. 12. 10	京都国立博物館主催「金色のかざり」へ出展のため
馬形埴輪（石薬師東古墳群63号墳出土）	三重県埋蔵文化財センター	松阪市文化財センター	H15. 9. 16～ H15. 11. 18	第23回三重県埋蔵文化財展「三重の優品展」に出展のため
金銅装頭椎大刀	明和町教育委員会			
水晶製舎利塔	白山町世古区			
銅鐸	菟上耳利神社	鈴鹿市考古博物館	H15. 10. 15～ H15. 10. 30	鈴鹿市考古博物館主催「磯山銅鐸の時代」に出展のため
陶製神酒徳利のうち、4対	朝日町	桑名市博物館	H15. 10. 17～ H15. 12. 1	桑名市博物館主催「古萬古・古安東焼展」に出展のため

⑩ 県指定文化財公開届（公開承認施設による）

件名	所有者	届出者	届出日	公開期間	公開理由
木造薬師如来坐像	見徳寺	四日市市立博物館	H15. 6. 26	H15. 4. 26～ H15. 6. 1	四日市市立博物館主催「仏像東漸—伊勢・伊賀・そして東へ—」へ出展のため
銅造如来立像	薬師寺				
銅造誕生釈迦仏立像	専修寺				
銅造誕生釈迦仏立像	太田一隆				
鳥居古墳出土押出仏	三重県				
木造薬師如来坐像	薬師寺				
木造十一面観音菩薩立像	和具観音堂				
木造千手観音立像	勧学寺				
木造十一面観音菩薩立像	観菩提寺				
木造不動明王立像	不動寺崇敬会				
木造阿弥陀如来坐像	顕正寺				
木造仏頭	和具観音堂				
木造如意輪観音坐像	観音寺				
木造阿弥陀如来坐像	太田区				
木造薬師如来立像	正眼寺				
木造深沙大将像	神宮寺				

木造阿弥陀如来坐像	廣徳寺				
木造阿弥陀如来坐像	下七見町自治会				
木造大日如来坐像	河内区ほか				
木造釈迦如来坐像	廣徳寺				
木造地藏菩薩立像	金剛証寺				
木造誕生釈迦仏立像	観音寺				
木造愛染明王坐像	世義寺				
銅造阿弥陀如来立像	光勝寺				
銅造阿弥陀如来立像	川喜田貞久				
木造阿弥陀三尊像	極楽寺				
木造隨身像	伊奈富神社				
木造男神像	神宮寺				
木造僧形坐像	朝田寺				
木造大日如来坐像	成就寺				
木造阿弥陀如来坐像	九品寺				
夏見廃寺出土・仏など	名張市教委				
御墓山窯跡出土宮殿形陶製品	上野市教委				
馬形埴輪（石薬師東古墳群63号墳出土）	三重県埋蔵文化財センター	四日市市立博物館	H15. 9. 20	H15. 6. 27～ H15. 8. 3	四日市市立博物館主催「はにわー形と心」へ出展のため
常光坊谷4号墳出土品	松阪市文化財センター				
絹本着色仏涅槃図		四日市市立博物館	H15. 12. 26	H15. 11. 1～ H15. 12. 7	四日市市立博物館主催「ふるさと文化の源流 四日市の文化財」へ出展のため
絹本着色真源大沢禅師像	大樹寺				
絹本着色禅源大済禅師像					
絹本着色仏涅槃図					
木造誕生釈迦仏立像	観音寺				
木造地藏菩薩坐像					
木造薬師如来立像					
木造阿弥陀如来坐像	顕正寺				
木造仏頭					
太刀 銘 永仁四年七月日助光作	伊達喜久三				

⑪ 県指定文化財の撮影掲載許可等

件名	所有者	申請者	申請日	許可日	使用目的
三重県水産図解 三重県水産図説	三重県	The Mie Times	H15. 3. 1	H15. 3. 6	The Mie Times 4. 5月59号への掲載
		大阪書籍	H15. 8. 27	H15. 9. 1	教科書「小学社会6年上」への掲載
		名張市長	H15. 12. 17	H15. 12. 26	記念誌「おきつもの名張 今と昔」への掲載

4 文化財の公開・普及

(1) 文化財関係の受賞

① 地域文化功労者文部科学大臣表彰

被表彰者 花尻 薫 氏

② 教育功労表彰

被表彰者 武田 明正 氏

③ (財)伝統文化活性化国民協会表彰

被表彰団体 心形刀流保存赤心会 (代表 小林 正郎)

(2) 文化財講習会 (第21回)

- ・目的 文化財保護に携わっている三重県文化財調査員、県及び市町村文化財保護関係委員、文化財所有者、管理者、文化財保護行政担当者等を対象として、文化財保護に関する基礎的知識と技能等の研修を行い、もって資質の向上を図るとともに、文化財の保護と活用の強化に資する。
- ・主催 三重県教育委員会 三重県指定文化財等所有者連絡協議会
- ・期 日 平成16年1月27日 (火)
- ・場 所 アスト津 アストホール
- ・参加者 124名
- ・内 容 ①「最近の犯罪情勢と仏像等の盗難防止について」
荒川 敏夫氏 (三重県警察本部 刑事部捜査第一課組織窃盗捜査室長)
②「文化的景観の保護について」
平澤 毅氏 (文化庁 文化財部 記念物課 文化財調査官)

(3) 第45回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会

- ・趣 旨 近畿・東海・北陸ブロック12府県内に伝承されている民俗芸能のうち、無形民俗文化財に指定されるなど、価値が高いものについて特別公開し、各保存団体の伝承活動の活性化をはかるとともに、伝統文化への関心を広く高める事を目的とする。
- ・主 催 京都府教育委員会・亀岡市教育委員会
第45回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会実行委員会
- ・後 援 文化庁・京都府・亀岡市 ほか
- ・協 賛 全国民俗芸能保存振興市町村連盟・京都府文化財所有者等連絡協議会・財団法人祇神会
- ・期 日 平成15年8月31日 (日) 12:00~16:00
- ・会 場 ガレリアかめおか
- ・出演団体 上野天神祭のダンジリ行事 (三重) / 二川歌舞伎芝居 (和歌山) / 別所西獅子舞 (兵庫) / 下手向の獅子芝居 (岐阜) / 板山獅子舞 (愛知) / 明日香の八雲琴 (奈良) / 塩土太刀振り・太鼓打 (福井) / 馬繰キリコ太鼓 (石川) / 玉出のだいがく (大阪) / 城端曳山祭庵唄 (富山) / 長浜曳山祭囃子 (滋賀) / 亀岡祭曳山囃子 (京都)

(4) 紀伊半島民俗芸能祭

- ・主 催 三重県教育委員会・奈良県教育委員会・和歌山県教育委員会・打田町教育委員会
- ・後 援 文化庁・全国民俗芸能保存振興市町村連盟・奈良県・和歌山県・三重県・打田町・桑名市教育委員会・津市教育委員会・海南市教育委員会・古座町教育委員会・室生村教育委員会・和歌山県民俗芸能保存協会・西日本旅客鉄道株式会社和歌山支社
- ・期 日 平成15年11月16日 (日) 13:00~15:46
- ・場 所 和歌山県打田町 紀伊国分寺跡
- ・参加者 1,044人
- ・出演団体 三重県 津八幡獅子 (津市)・伊勢太神楽 (桑名市)
奈良県 田口水分神社の獅子舞 (室生村)・室生の獅子舞 (室生村)
和歌山県 打田の獅子舞 (打田町)・古座の獅子舞 (古座町)・藤白の獅子舞 (海南市)
- ・附帯事業等 獅子舞概要解説 国立和歌山工業高等専門学校名誉教授 古川 壽洋
パネル展「獅子舞写真展」・「紀伊山地の霊場と参詣道を世界遺産に」

(5) 文化財保護強調週間行事（11月1日～7日）

① 三重県事業

市町村名	行事等名	行事等の概要	場所	期間	参加者数
伊勢市	郷土資料館特別展 「伊勢の映画館と銀幕 のチラシ世界（前編） サイレント（無声映画） の時代」	戦前に各映画館が発行したチ ラシをもとに、伊勢の映画史 の紹介を行った。	郷土資料館	9/27～ 11/30	25 (11/1～7)
南勢町	「愛洲の館」無料開放	「愛洲の館」展示室への入館 を無料開放とした。	愛洲の館	11/1～ 11/4	約500

② 市町村事業

行事等名	行事等の概要	場所	期間	参加者数
特別展「延喜斎宮式」	再現「延喜斎宮式」の展示	斎宮歴史博物館	10/4～ 11/24	6,135
特別展「延喜斎宮式」記念講 演会	特別展にあわせた記念講演会	斎宮歴史博物館	11/3	107
第27回三重県埋蔵文化財展「三 重の優品展」	「三重の優品展」の展示	松阪市 はにわ館	9/28～ 11/3	3,680

(6) 文化財防火デー（1月26日）関連行事実施状況

県		市 町 村											小 計		
		市			町			村							
実施 箇所数	実施 件数	実施 市数	実施 箇所数	実施 件数	実施 町数	実施 箇所数	実施 件数	実施 村数	実施 箇所数	実施 件数	実施 数	実施 箇所数	実施 件数		
1	3	13	99	185	27	78	154	4	6	7	44	183	346		

三重県内 国・県指定文化財等文化財数

平成16年3月31日現在

種 別		国	県	市町村	計
重要文化財 有形文化財	建造物	20	39	145	204
	絵画	19	27	90	136
	彫刻	63	95	269	427
	工芸品	17	49	184	250
	書跡・典籍・古文書	36	52	205	293
	考古資料	8	24	64	96
	歴史資料	3	1	24	28
無形文化財	工芸技術	1	1	4	6
	芸能	0	1	3	4
民俗文化財	無形民俗文化財	7	32	138	177
	有形民俗文化財	1	23	90	114
記念物	特別史跡	1	0	0	1
	特別天然記念物	2	0	0	2
	特別名勝及び天然記念物	1	0	0	1
	史跡	33	65	185	283
	史跡及び名勝	0	2	4	6
	史跡及び天然記念物	0	0	0	0
	名勝	4	8	6	18
	名勝及び史跡	2	0	0	2
	名勝及び天然記念物	0	1	1	2
	天然記念物（地域を定めず）	9	4	0	13
	天然記念物	17	79	132	228
天然記念物及び名勝	1	1	0	2	
小 計		245	504	1,544	2,293
伝統的建造物群保存地区（選定）		1	0	0	1
文化財の保存技術		0	0	0	0
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択）		14	6	0	20
登録文化財		46	0	0	45
合 計		305	510	1,544	2,359

（国の古文書には国宝3、考古資料には国宝1を含む）

三重県の文化財保護 — 平成15年度 —

●発行 / 2005. 3 ●編集 / 三重県教育委員会 ●印刷 / 伊藤印刷株式会社

古紙配合率は100%、白色度82%